

# SHARP®

*AUVE*  
1-BIT DIGITAL AUDIO

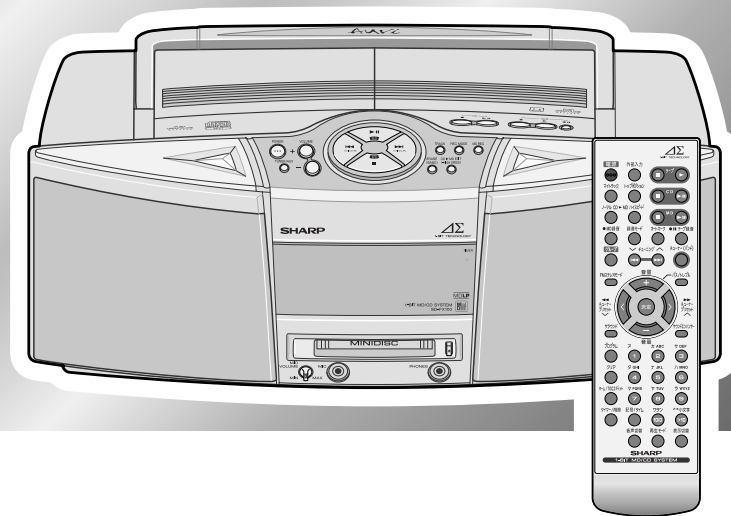
$\Delta\Sigma$   
1-BIT TECHNOLOGY

## 1ビット MD/CD システム

エスディー エフ イックス

# SD-FX100

取扱説明書 保証書付



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO  
TEXT

Mini  
disc

MDLP

1bit  
Technology

地球を大切に

待機時消費電力  
0.14 Wを実現しました

**1章** はじめに

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	8
付属品について	8
各部のなまえ	9

**2章** 使う前の準備

	ページ
アンテナと電源コードをつなぐ	14
デモ表示の設定と解除	15
リモコンに乾電池を入れる	16
電源を入れる	17
時計を合わせる	18

**3章** CD・MD・テープ・ラジオの聞きかた

	ページ
CDを聞く	20
MDを聞く	22
テープを聞く	24
ラジオ放送を聞く	26
放送局を登録する	28
音量や音質を調整する	29

**4章** CD・MDのいろいろな聞きかた

	ページ
CDやMDの聞きたい曲から聞く	30
CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く	31
CDやMDの好きな曲だけを記憶させて聞く	32
CDやMDの表示内容を切り替える	34

**5章** 録音

	ページ
録音する前に、知っておいていただきたいこと	36
CDの1曲目から順番にMDへ録音する	38
CDをアナログ録音するには	40
CDの途中の曲からMDへ録音する	41
CDの好きな曲だけをMDへ録音する	42
テープからMDへ録音する	44
ラジオ放送をMDへ録音する	46
録音済みMDの先頭に録音する	48
CDからテープへ録音する	50
MDからテープへ録音する	51
ラジオ放送をテープへ録音する	52
CDやMDの好きな曲だけをテープに録音する	53

**6章** MDのグループ録音・再生

	ページ
グループ録音・再生について	54
グループに分けて録音する	55
いろいろなグループ録音のしかた	57
グループ録音したMDを聞く	59

## 7章 MDの編集

ページ

録音したMDにタイトルをつける	
ディスク名をつける .....	62
グループ名をつける .....	64
曲名をつける .....	64
入力したタイトルを消すには	
ディスク名を消去する .....	65
曲名を消去する .....	65
グループ名を消去する .....	65
CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする	
タイトルをメモする .....	66
メモしたタイトルをつける .....	67
曲を編集する	
2曲を1つにつなぐ .....	68
1曲を2つに分ける .....	69
曲を移動する .....	69
曲やグループを消す	
1曲ずつ消す .....	70
すべての曲を消す .....	70
グループを消す .....	70
グループを編集する	
曲を別のグループに移動する .....	71
グループを先頭に移動する .....	72
ノングループの曲をMDの最後に移動する .....	72
グループになっていない曲をグループにする .....	73
グループを作成する .....	74
グループ情報を消去する .....	74

## 8章 便利な使いかた

ページ

タイマー再生やタイマー録音について .....	75
タイマー再生やタイマー録音を設定する .....	76
タイマー設定したあとの動作について .....	78
おやすみタイマーを使う .....	79
スリープとタイマーを組み合わせて使う .....	80
マイクを使う .....	81
他の機器と接続して使う .....	84

## 9章 ご参考

ページ

ハイスピード録音の制約について .....	89
CDについて .....	90
MDについて .....	91
カセットテープについて .....	92
「故障かな？」と思ったら .....	93
音楽著作権について .....	95
こんな表示が出たときは .....	96
MDのシステム上の制約 .....	97
お手入れについて .....	98
仕様 .....	99
保証とアフターサービス .....	100
お客様ご相談窓口のご案内 .....	101
《修理品引き取りサービス》のご案内 .....	102

はじめ

準備

聞く

いろいろな  
聞きかた

録音

グループ  
録音・再生

編集

便利



参考

# 安全に正しくお使いいただくために

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。

その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 <b>注意</b>	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

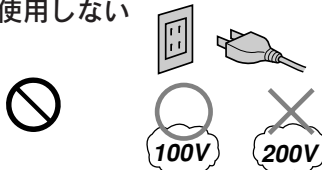
## 図記号の意味

	この記号は 気をつける必要がある ことを表しています。
	この記号は してはいけない ことを表しています。
	この記号は しなければならない ことを表しています。

## 警告

### 電源について

AC100V 以外の電源電圧では  
使用しない



火災・感電の原因となります。

### 外国では使用しない

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。

(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

### CDピックアップについて

CDピックアップの光源を直視しない



目を痛める原因となります。

## 電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない



発熱により、火災の原因となります。

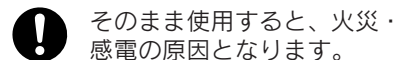
コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…

販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



**内部に物や水などを入れない**

開口部（ディスク挿入口など）から金属類や燃えやすい物などを入れない



火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

**キャビネットについて**

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

**雷について**

雷が鳴りだしたら…安全のため、製品にさわらないでください



感電の原因となります。

屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら…FMロッドアンテナをたたみ、AMアンテナをはずして、使用を中止してください



落雷の原因となります。

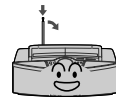
**持ち運ぶときは**

落としたり、衝撃を与えない



万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

アンテナをのびたまま持ち運ばない



アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。

**異常が起きたら**

万一、異常な音が出たり、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



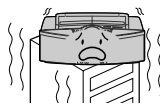
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

## 安全に正しくお使いいただくために (続き)

## ⚠ 注意

## 置き場所について

## 不安定な場所に置かない



落ちたりして、  
けがや故障の  
原因となるこ  
とがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に  
置かない

火災・事故の原因  
となること  
があります。

冷気が直接吹きつける所や、極端  
に寒い場所に置かない

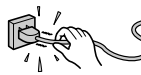
露がつき、漏電・焼損の原因とな  
ることがあります。

密閉した自動車内等、直射日光が  
長時間あたる場所や、暖房器具の  
近く、火気の近くには置かない

火災・事故の原因となることがあります。

## 電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引  
っぱらない



コードが傷つ  
き、火災・感電  
の原因となるこ  
とがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



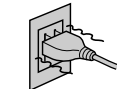
感電の原因と  
なること  
があります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆が  
とけて、火災・感  
電の原因とな  
ることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらつ  
いていたり、プラグやコードが熱  
いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

## ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない  
また、布や布団でおおったり、  
つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、  
火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りや  
すい所、ほこりの多い所で使用し  
ない



焼損・発火や事故の原因とな  
ることがあります。

ヘッドホンで聞くときは  
音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛め  
る原因となることがあります。  
また、耳をあまり刺激しない  
よう適度な音量でお楽しみ  
ください。

**特殊な CD について**

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

**CD を取り出すときは**

再生を止めたあと、CD ボタを開けてください



けがをしたり、CD を痛める原因となることがあります。

**お手入れのときは**

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

**乾電池の取り扱いについて**

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池を混ぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



- 乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。



- 乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

**移動するときは**

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜く



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

**長期間ご使用にならないときは**

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CDからMDに試し録音をするときは、ノーマルスピードで録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあけの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。(P.101)
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

# おもな特長

## 高解像度 1 ビットアンプ搭載の高音質設計

- ・ 1 秒間に約 280 万回 (2.8MHz) の高速サンプリングにより、音の分解能力を向上
- ・ 音の伝送／増幅も 1 ビットデジタル信号で実現 (アナログに比べて音質劣化が非常に少ない)
- ・ 歯切れの良いクリアな 1 ビットの音を再現するための高音質スピーカー採用
- ・ 総合出力 10W (5W + 5W) の高音質設計

## MD / CD / カセット / チューナーを搭載したコンパクトオールインワンモデル

- ・ MD / CD / チューナーに加えて、電磁カセットをコンパクトなボディに内蔵

## MDLP 再生に便利なグループ編集や、CD → MD のハイスピード (4 倍速) 編集

- ・ MD ステレオ長時間録音・再生 (MDLP) 対応

👉 P.39

- ・ グループを指定して録音 & 再生が可能な「グループ編集」

👉 P.54

- ・ CD → MD ハイスピード (4 倍速) 編集

👉 P.38

## 迫力ある音が楽しめる高音質設計

- ・ 音に広がりとお興行きを与える「サラウンド回路」

👉 P.29

- ・ 張りのある高音、迫力ある低音再生を実現する、2 モードの「サウンドエンハンサー回路」

👉 P.29

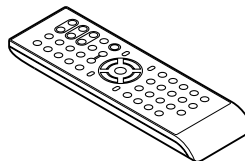
## カラオケなどに便利なマイクミキシング

👉 P.81

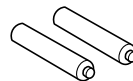
# 付属品について

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

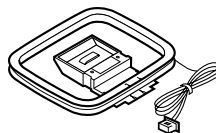
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



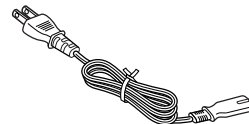
リモコン送信機 × 1



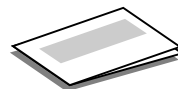
単 3 乾電池 × 2  
(リモコン用)



AM 用ループアンテナ × 1



電源コード × 1



取扱説明書 (保証書付) × 1

- ・ この製品は、ドルビーラポラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- ・ カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっていても、操作方法や仕様は同じです。

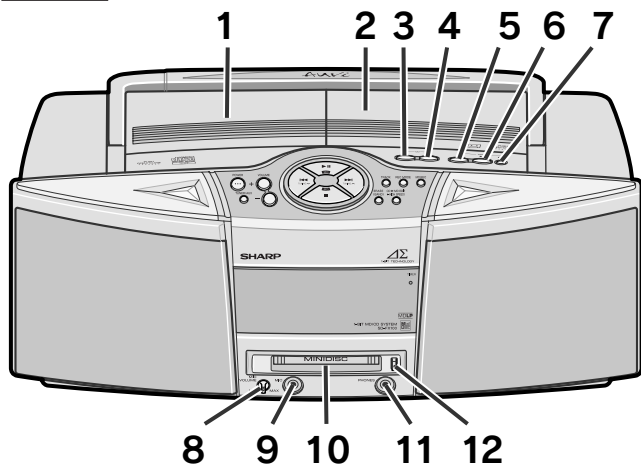
# 各部のなまえ

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

参照ページ

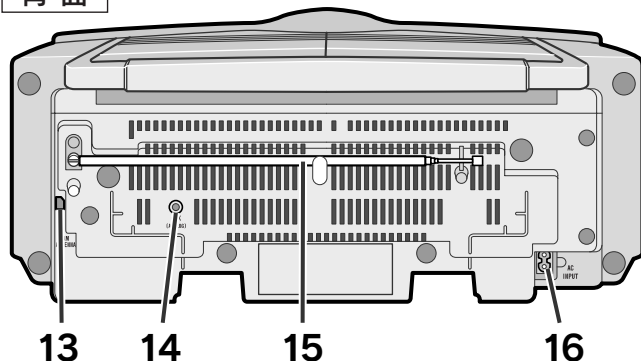
1

## 正面



- 1. CD ボタン ..... 20
- 2. カセットホルダー ..... 24
- 3. CD 停止ボタン (CD ■) ..... 20
- 4. CD 再生 / 一時停止ボタン  
(CD ▶||) ..... 20,21
- 5. テープ停止ボタン (TAPE ■) ..... 24
- 6. テープ再生ボタン (TAPE ▶) ..... 24
- 7. テープ録音 / 一時停止ボタン (TAPE ● ||) ... 50
- 8. マイク音量つまみ (MIC VOLUME) ..... 81
- 9. マイク端子 (MIC) ..... 81
- 10. MD 挿入口 ..... 22
- 11. ヘッドホン端子 (PHONES) ..... 84
- 12. MD 出しボタン (▲) ..... 23

## 背面



- 13. AM アンテナ端子 (AM ANTENNA) ..... 14
- 14. 外部入力端子 (AUX ANALOG) ..... 84
- 15. FM ロッドアンテナ ..... 27
- 16. AC 電源ソケット (AC INPUT) ..... 14

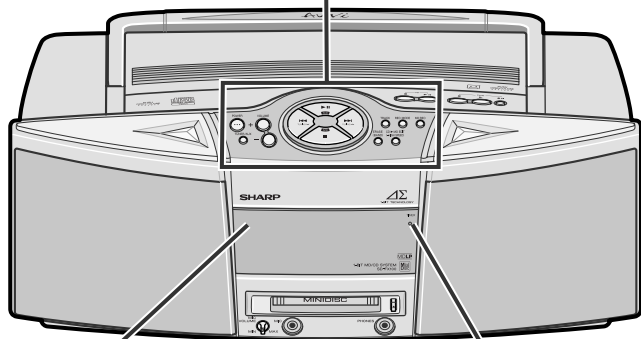
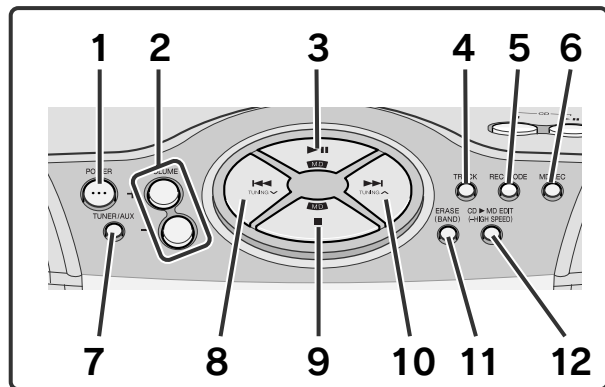
はじめ

各部のなまえ

## 各部のなまえ (続き)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## 正面 (操作部)



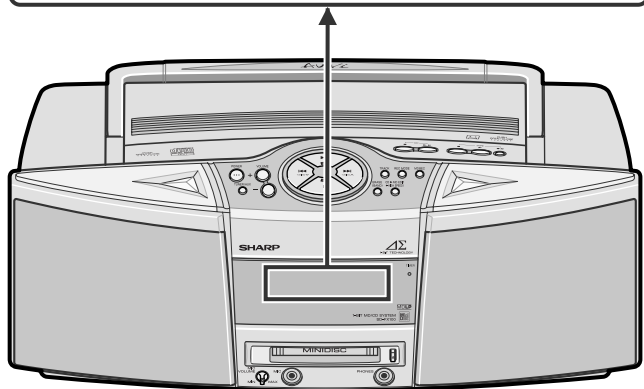
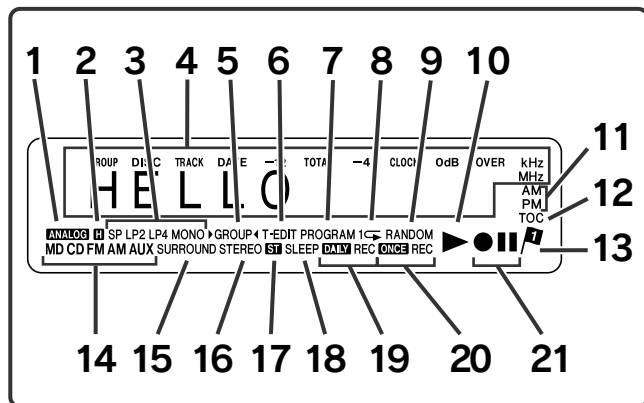
13

14

参照ページ

1. 電源ボタン (POWER) ..... 17
2. 音量ボタン (VOLUME + / -) ..... 29
3. MD再生 / 一時停止ボタン (MD ▶||) ... 22,23
4. マイトラックエディット  
/ デモ表示ボタン (TRACK) ..... 15,42
5. 録音モードボタン (REC MODE) ..... 38
6. MD録音ボタン (MD REC) ..... 41
7. チューナー / AUX ボタン  
(TUNER/AUX) ..... 26,85
8. CD・MD早戻し、頭出し / テープ巻戻し /  
チューニングダウンボタン  
(◀◀ TUNING ↓) ..... 21,23,25,26
9. MD停止ボタン (MD ■) ..... 22
10. CD・MD早送り、頭出し / テープ早送り /  
チューニングアップボタン  
(▶▶ TUNING ↑) ..... 21,23,25,26
11. 消去 / バンドボタン (ERASE/BAND) .... 26,70
12. CD ▶ MDワンタッチエディット  
(ノーマル / ハイスピード) ボタン  
(CD ▶ MD EDIT -HIGH SPEED) ..... 38
13. リモコンセンサー ..... 16
14. タイマー設定表示ランプ (TIMER) ..... 77,78

## 正面 (表示部)



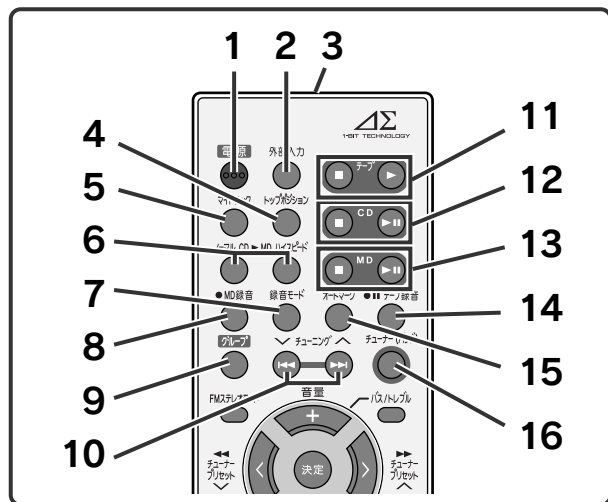
1. アナログ録音表示 (ANALOG) ..... 40
2. ハイポジション (メタル) テープ表示 ..... 24
3. 録音モード表示 (SP/LP2/LP4/MONO) ..... 38
4. 時間/レベルメーター/文字/周波数表示 ... 26,34,35
5. グループ表示 (▶GROUP◀) ..... 59
6. トラックエディット表示 (T-EDIT) ..... 42
7. プログラム表示 (PROGRAM) ..... 32
8. リピート再生表示 (1↺) ..... 31
9. ランダム再生表示 (RANDOM) ..... 31
10. CD/MD再生表示 (▶) ..... 20,22
11. 午前/午後表示 (AM/PM) ..... 19
12. トック表示 (TOC) ..... 36
13. トップポジションエディット表示 (P) ... 48,49
14. 入力切替表示 (MD/CD/FM/AM/AUX) ... 20,22,26,85
15. サラウンド表示 (SURROUND) ..... 29
16. FMステレオモード表示 (STEREO) ..... 27
17. FMステレオ受信表示 (ST) ..... 27
18. スリープ表示 (SLEEP) ..... 79
19. デイリータイマー再生/録音表示 (DAILY REC) ... 78
20. ワンスタイマー再生/録音表示 (ONCE REC) ... 78
21. 録音/一時停止表示 (●||) ..... 39

## 各部のなまえ (続き)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## リモコン (上部)

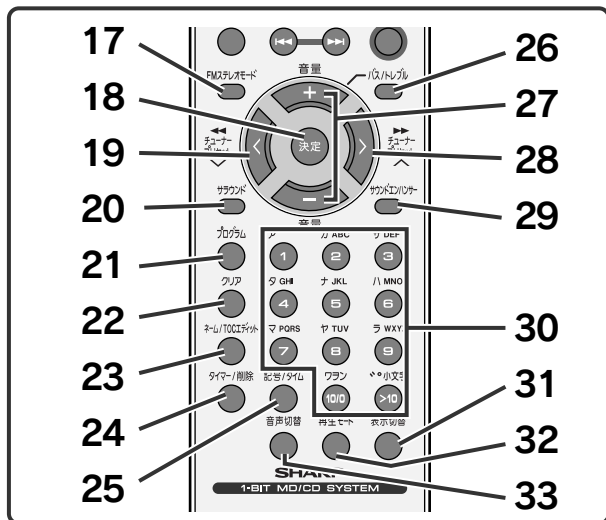
参照ページ



- |  |          |
|--|----------|
| 1. 電源ボタン                                     | 17       |
| 2. 外部入力ボタン                                   | 85       |
| 3. リモコン送信部                                   | 16       |
| 4. トップポジションエディットボタン                          | 48,49    |
| 5. マイトラックエディットボタン                            | 42       |
| 6. CD ▶ MD ワンタッチエディットボタン<br>(ノーマル/ハイスピード)    | 38       |
| 7. 録音モードボタン                                  | 38       |
| 8. MD 録音ボタン                                  | 41       |
| 9. グループボタン                                   | 55,56    |
| 10. CD・MD 頭出し/チューニングボタン<br>(◀◀/◀チューニング▶▶/▶▶) | 21,23,26 |
| 11. テープ停止ボタン (テープ ■)                         | 24       |
| テープ再生ボタン (テープ ▶)                             | 24,25    |
| 12. CD 停止ボタン (CD ■)                          | 20       |
| CD 再生/一時停止ボタン (CD ▶  )                       | 20,21    |
| 13. MD 停止ボタン (MD ■)                          | 22       |
| MD 再生/一時停止ボタン (MD ▶  )                       | 22,23    |
| 14. テープ録音/一時停止ボタン (テープ ●  )                  | 50       |
| 15. オートマークボタン                                | 45,47    |
| 16. チューナー/バンド切替ボタン                           | 26       |



## リモコン (下部)



- 17. FM ステレオモードボタン ..... 27
- 18. 決定ボタン ..... 18
- 19. CD・MD 早戻し/テープ巻戻し/  
チューナープリセットダウン/カーソルボタン  
(◀/チューナープリセット √/◀) ... 21,23,25,28,62
- 20. サラウンドボタン ..... 29
- 21. プログラムボタン ..... 32
- 22. クリアボタン ..... 32
- 23. ネーム/トック編集ボタン  
(ネーム/TOC エディット) ..... 62
- 24. タイマー/削除ボタン ..... 18,63
- 25. 記号/時間表示切替ボタン (記号/タイム) ... 34,62
- 26. 音質切替ボタン (バス/トレブル) ..... 29
- 27. 音量ボタン (音量 +, -) ..... 29
- 28. CD・MD 早送り/テープ早送り/  
チューナープリセットアップ/カーソルボタン  
(▶/チューナープリセット へ/▶) .... 21,23,25,28,62
- 29. サウンドエンハンサー切替ボタン ..... 29
- 30. 文字入力/CD・MD・チューナー  
ダイレクトボタン ..... 28,62
- 31. 表示切替ボタン ..... 17,62
- 32. 再生モードボタン ..... 31
- 33. 音声切替ボタン ..... 82

# アンテナと電源コードをつなぐ

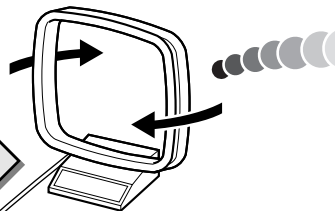
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。

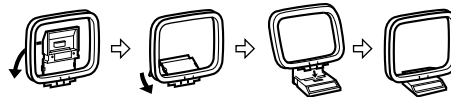
準備

アンテナと電源コードをつなぐ

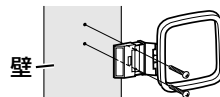
- 1** AM用ループアンテナをつなぐ  
放送が最もきれいに聞こえる方向にします。



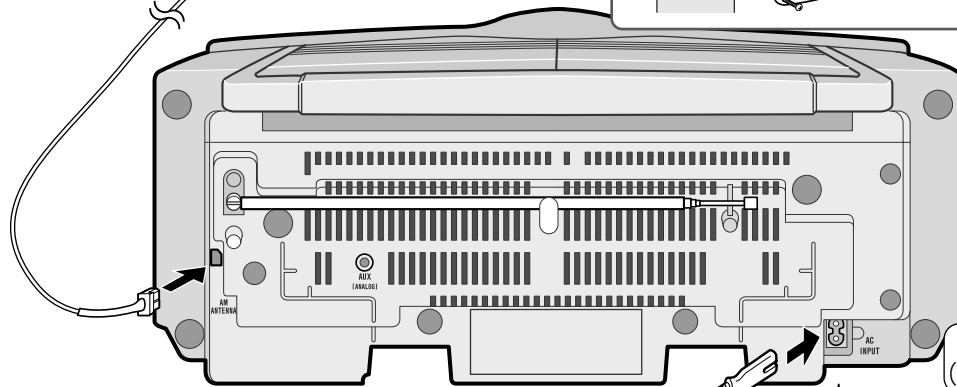
AM用ループアンテナの組み立てかた



壁に取り付けることができます



ネジは付属していません。



- 2** 電源コードをつなぐ

AC INPUTソケットへ

家庭用コンセントへ  
(100V AC, 50/60Hz)



# デモ表示の設定と解除

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

2

## 節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っただけでも、わずかに電力を消費しています。

- 電源コードを抜くと、約10分たつと時計の設定は消え、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

## ご注意

- 電源コードやAM用ループアンテナをはずすときは、プラグを持って抜いてください。線を引っ張ると、断線の原因となります。
- プラグは確実に差し込んでください。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってから差し込みプラグを抜いてください。
- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。

## お知らせ

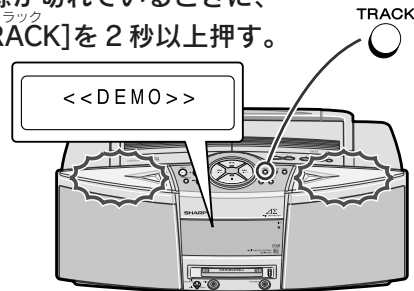
- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品が誤動作したり、雑音が入ったりすることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。

電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。

お買い上げ時は、デモ表示は解除されています。

## ■ デモ表示にするには

電源が切れているときに、  
[TRACK]<sup>トラック</sup>を2秒以上押す。



## ■ デモ表示を解除するには

デモ表示中に、  
[TRACK]<sup>トラック</sup>を押す。

- リモコンの[マイトラック]を押しても、入・切りができません。

## お知らせ

- [POWER]<sup>パワー</sup>を押して電源を入れた状態では、デモ表示に設定することはできません。
- デモ表示中に、[POWER]<sup>パワー</sup>を押すと、デモ表示は消えます。もう一度[POWER]<sup>パワー</sup>を押すと、デモ表示に戻ります。

準備

デモ表示の設定と解除

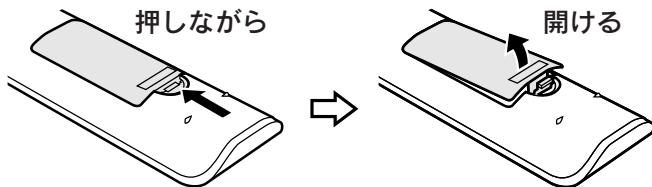
# リモコンに乾電池を入れる

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

準備

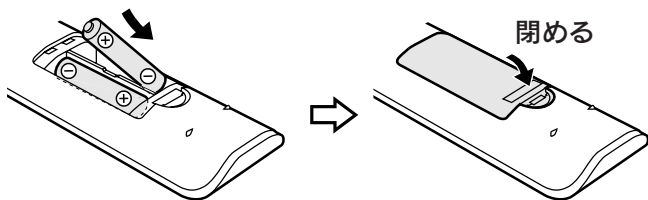
リモコンに乾電池を入れる

## ① フタを開ける。



## ② 単3乾電池を2本を入れる。

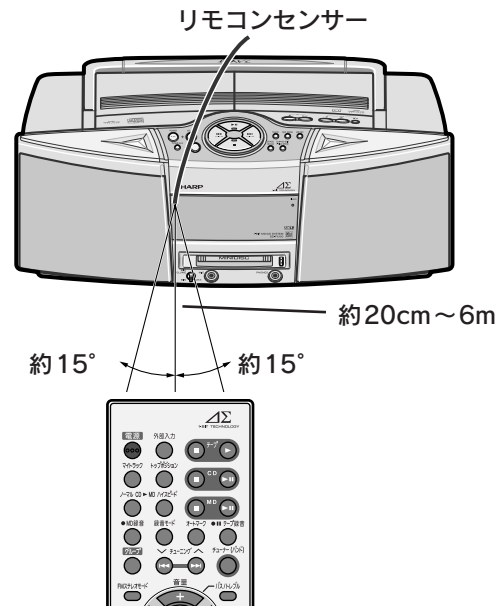
⊖ 側から入れる



- 乾電池の方向に注意して入れてください。  
(⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。)
- リモコンには充電電池（ニカド電池など）を使用しないでください。（充電電池では正しく動作しません。）

リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。  
リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

## リモコンの使える範囲（目安）



- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。操作ができなくなります。

# 電源を入れる

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

2

## 電源を入れるには

POWER



または

電源



を押す。

- 電源が入ると、表示部が点灯します。
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、乾電池が正しく入っているか、確認してください。

## ■ 電源を切るには

POWER



もう一度、

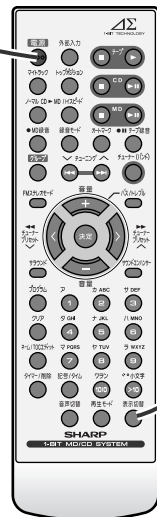
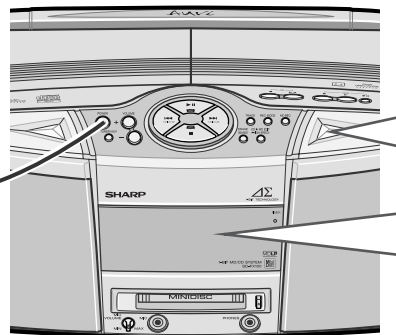
または

電源



を押す。

- 電源を切ったあとの2～3秒は、すぐに電源が入りません。



## 表示部の明るさを変えるには (4段階)

電源を入れて、  
表示切替



を3秒以上押す。

押すたびに次のように切り替わります。



(明るい)

DIMMER OFF (明るい)

↓ (3秒以上押す)



(暗い)

DIMMER ON1 (暗い)

↓ (3秒以上押す)



(消える)

DIMMER ON2 (暗い)

↓ (3秒以上押す)



(音のレベルに合わせて点滅)


SYNC LIGHT (明るい)

デモ表示中に明るさを変えることはできません。

準備

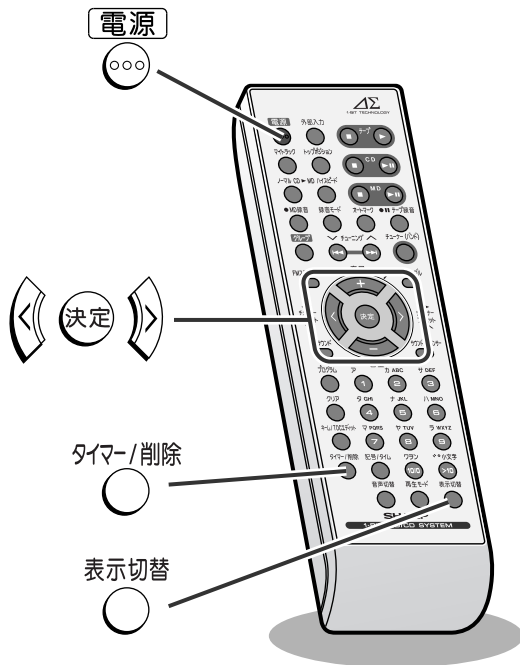
電源を入れる

# 時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音ができるようになります。また、MDに録音したとき、録音日時が自動的にMDへ記録されます。(録音日時  P.35)

準備

時計を合わせる



(例) 2004年5月25日 午前9時30分に合わせるとき

- 1**  を押して、電源を入れる。
- 2**  を押す。 SLEEP 1:00
- 3** 10秒以内に、  
 または  を押して、  
タイム アジャスト  
**“TIME ADJUST”** を選ぶ。 TIME ADJUST
- 4** 10秒以内に、 を押す。 00.01.01  
「年」の部分が点滅
- 5**  または  を押して、  
「年」を合わせる。 04.01.01  
「年」を合わせる  
2004年は、「04」と合わせてください。  


---

 を押す。
- 6**  または  を押して、  
「月」を合わせる。 04.05.01  
「月」を合わせる  


---

 を押す。

7 ◀ または ▶ を押して、  
「日」を合わせる。

「日」を合わせる

決定 を押す。

時刻表示

8 ◀ または ▶ を押して、  
「時」を合わせる。

「時」を合わせる

時刻は12時間制で表示されます。

午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。

AM 0:00 → 夜の12時 / PM 0:00 → 昼の12時

決定 を押す。

9 ◀ または ▶ を押して、  
「分」を合わせる。

「分」を合わせる

決定 を押す。

数秒後、もとの表示に戻ります。

## ■ 時刻を確認するには

電源が切れているときは、<sup>表示切替</sup> を押す。

時刻が約5秒表示されます。

電源が入っているときは、

1. リモコンの <sup>タイマー/削除</sup> を押す。

2. 10秒以内に、◀ または ▶ を数回押して、時刻を表示させる。  
約10秒たつと、もとの表示に戻ります。

時計を合わせたあとに、時刻を修正するときは、表示の出かたが変わります。

操作②では <sup>スリープ</sup> “SLEEP” のかわりに <sup>ワンス タイマー</sup> “ONCE TIMER” と表示されます。

操作③では <sup>タイム アジャスト</sup> “TIME ADJUST” のかわりに、現在の時刻が表示されますので、それを選んでください。

### ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、約10分たつと時計の設定は消えてしまいます。

### お知らせ

この製品の時計 (年・月・日) は、2000年1月1日～2099年12月31日まで対応しています。

# CD を聞く

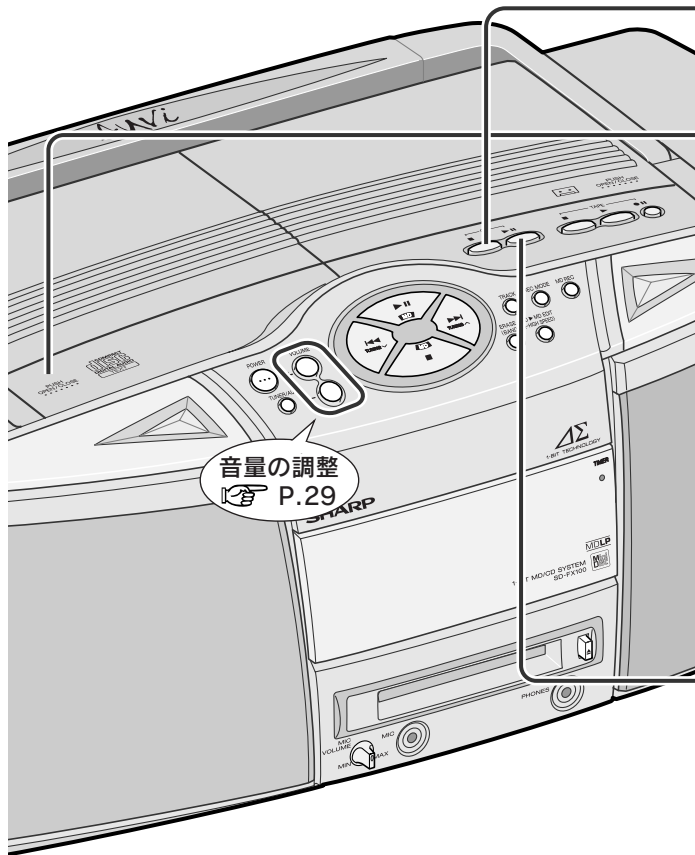
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100


3

CD

聞く

CD を聞く



1 電源を入れて、 を押す。

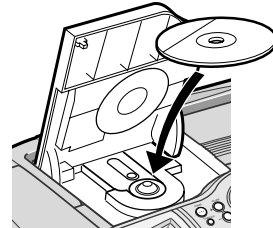
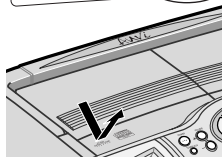
CD NO DISC

CD

2 CD ボタを開けて、CD を入れる。

PUSH  
OPEN/CLOSE  
.....

この部分  
を押す



3 CD ボタを閉める。

BEST HIT

PUSH  
OPEN/CLOSE  
.....

この部分  
を押す

12  
総曲数

54:09  
総再生時間

CD TEXT マークがついた CD では、ディスク名があれば表示されます。

4  を押す。

1 0:03

- 1 曲目から順に再生が始まります。
- CD TEXT マークがついた CD では、曲名が表示されます。

最後の曲の再生が終わると、停止します。





聞く

CDを聞く

## CDのいろいろな操作

動作	本体	リモコン	操作
再生			停止中に押す。
停止			再生中に押す。
一時停止			再生中に押す。 もう一度押すと、 止めた位置から再 生します。
曲の 頭出し			再生中または、停止 中に押す。 停止中に聞きたい曲 番を選んだあと、再 生を始めるとその曲 から再生します。
早送りや 早戻し			再生中に押し続ける。 ボタンから指を離 すと、その位置か ら再生します。

## CDの取り出しかた

①

CDを  
停止  
させる。

②

回転が止まる  
のを待つ。  
(3～4秒)

③

CDボタン  
を開けて、  
取り出す。

### ご注意

再生しているときにCDボタンを開けないでください。CDを傷めたり、故障の原因となることがあります。

## ■再生できるディスクについて

この製品は、一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。また、CD TEXTマークがついたCDでは、ディスク名や曲名が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容
	音声
	音声+文字情報
	音声+文字情報

- CD-R・CD-RWは、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音スピードや、使用するディスクを換えてみると再生できることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。

## お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起すことがあります。安定した場所でお使いください。
- CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起すことがあります。そのときは、音量を少し下げてください。
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。

# MD を聞く

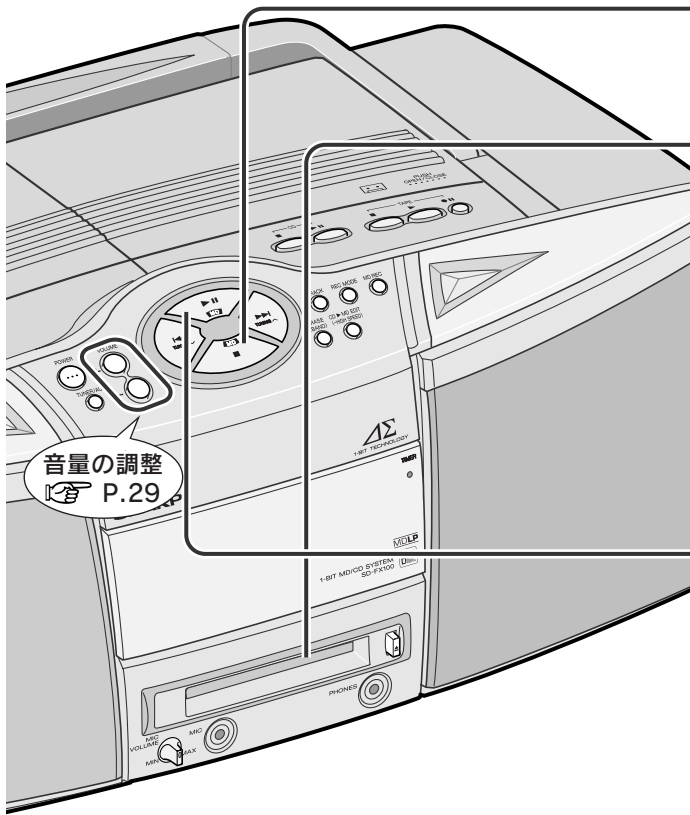
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100


3

MD

聞く

MD を聞く



1 電源を入れて、 を押す。

MD NO DISC

MD

2 MD を入れる。



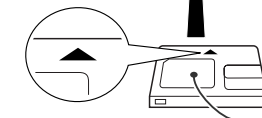
ディスク名があるとき表示

ベストヒット

12 58:23

総曲数

総再生時間



ラベル面を上にして、矢印マークの方向に入れる。

3  を押す。

1 0:03

- 1 曲目から順に再生が始まります。
- 曲名が入っているときは、曲名を表示します。

最後の曲の再生が終わると、停止します。



間く

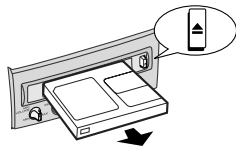
MDを間く

## MDのいろいろな操作

動作	本体	リモコン	操作
再生		MD	停止中に押す。
停止		MD	再生中に押す。
一時停止		MD	再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
曲の頭出し			再生中または、停止中に押す。 停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
早送りや早戻し			再生中に押し続ける。 ボタンから指を離すと、その位置から再生します。

## MDの取り出しかた

- MDを停止させる。
- を押す。
- MDを取り出す。



グループ録音したMDを間くときは、59ページの説明をごらんください。

## お知らせ

- モノラル録音や2倍・4倍長時間録音（ステレオ）で録音された曲も再生できます。（ P.39）
- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては音がとぎれることがあります。

## ご注意

- MDを入れるときは、必ず電源を入れてください。電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
- 製品を移動させるときは、必ずMDを取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまんで、故障の原因となることがあります。

# テープを聞く

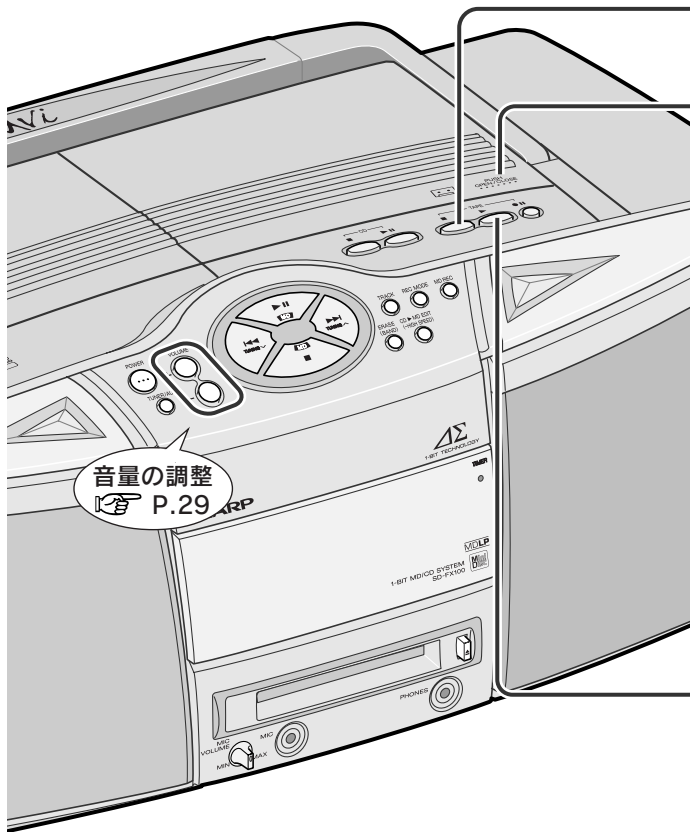
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

3

TAPE

間 <

テープを聞く

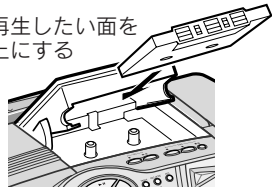


1 電源を入れて、 **TAPE** を押す。 TAPE

2 カセットホルダーを開けて、テープを入れる。



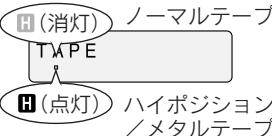
再生したい面を上にする




3 カセットホルダーを閉める。



4  **TAPE** を 4 秒以上押し、テープの種類を選ぶ。



5  を押す。

• 再生が始まります。

TAPE >>>>>>

テープが巻き取られると、停止します。



聞く

テープを聞く

## テープのいろいろな操作

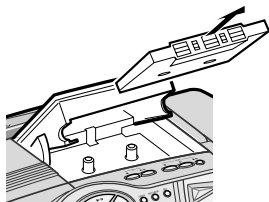
動作	本体	リモコン	操作
再生	TAPE 	テープ	停止中に押す。
停止	TAPE 	テープ	再生中に押す。
早送りや 巻戻し			停止中または、再生中に押す。テープが巻き取られると停止します。

## テープの取り出しかた

① テープを停止させる。

② カセットホルダーを開ける。

③ テープを取り出す。

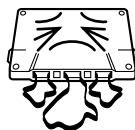


## ■ 使用できるテープについて

テープの種類	再生	録音
ノーマルテープ	使用できます。 	使用できます。 
ハイポジションまたはメタルテープ	使用できます。 	使用できません。 

録音中は“H”表示が消え、ノーマルテープの設定になります。

## 100分を超える長時間テープについて



長時間テープは、薄く伸びやすく、たるみが発生しやすいため、テープが機械に巻き込まれる原因となります。

100分以下のテープをおすすめします。

## お知らせ

使用中は、テープが温かくなりますが、異常ではありません。

# ラジオ放送を聞く

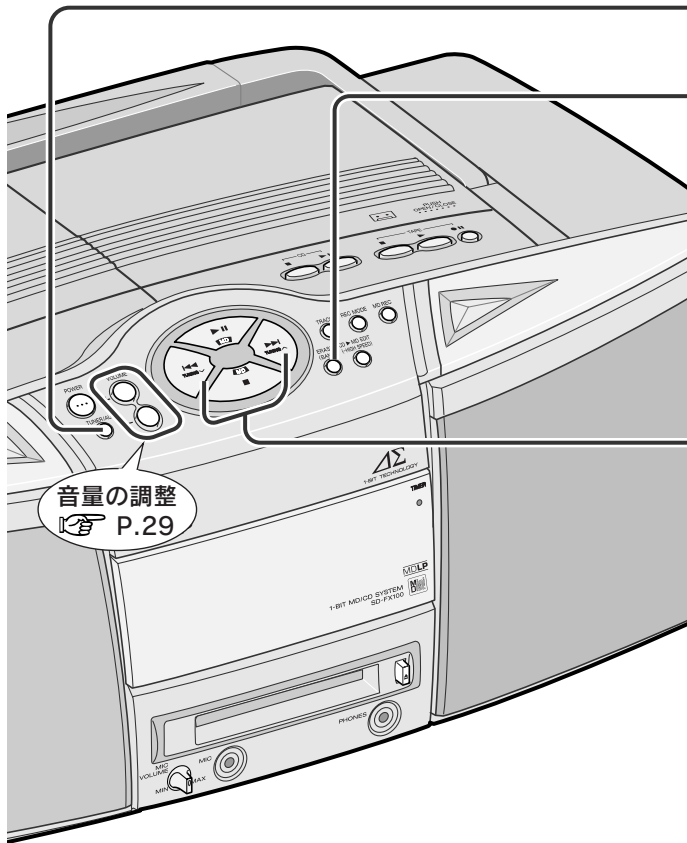
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

3



間く

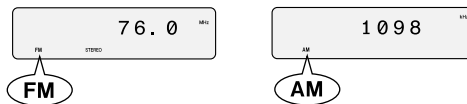
ラジオ放送を聞く



音量の調整  
P.29

1 電源を入れて、**TUNER/AUX** を押す。

2 **ERASE (BAND)** を押して、「FM」または「AM」を選ぶ。



- 押すたびに、「FM」と「AM」が切り替わります。
- リモコンの **チューン(U)** を押しても操作できます。

3 **FM** または **AM** を押して、**放送局を選ぶ**。



- 手動同調：ボタンを小さざみに押して、希望する放送局を受信します。
- 自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

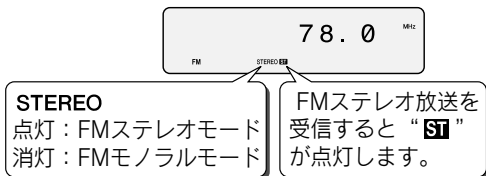
- リモコンの **チューニング** または **チューニング** を押しても操作できます。

## お知らせ

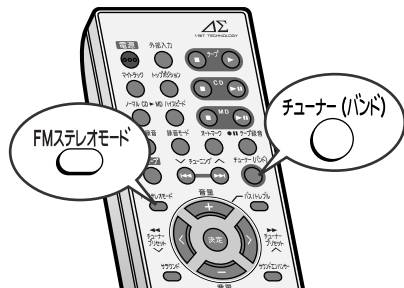
- AM用ループアンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。  
このときは、手動同調をお使いください。

## FM ステレオ放送を受信するには

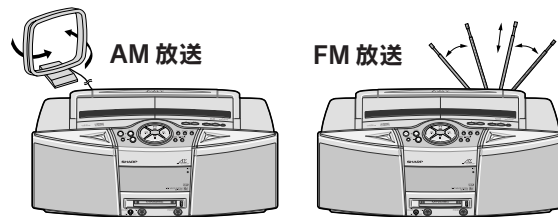
「FM」を選んでいるときに、リモコンのFMステレオモードを押して、“STEREO”を点灯させる。



FMステレオ放送を受信しても電波が弱いと“ST”が点灯しません。  
このときは、音がでませんので、FMモノラルモードに切り替えて受信してください。



## アンテナを調整するには



AMアンテナで調整します。FMアンテナで調整します。  
AMアンテナはできるだけ長さや方向を変えてください。  
FMアンテナはできるだけ本体から離れた位置で、方向を変えてください。

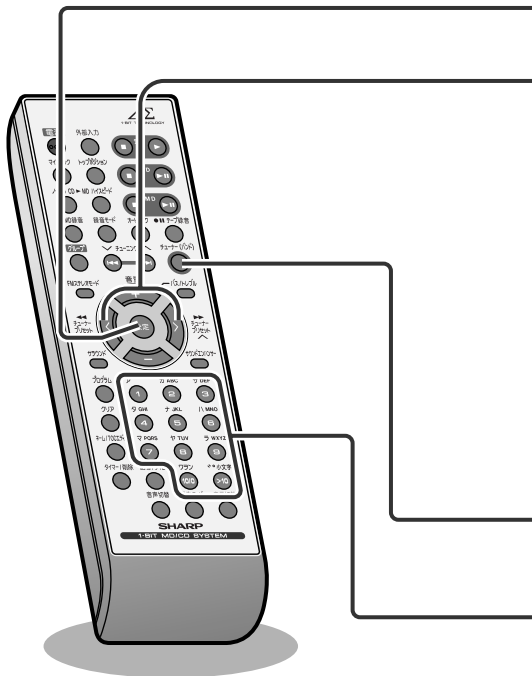
## テレビ音声について

- テレビ音声は次の周波数で受信できます。
  - 1 チャンネル：FM 95.75MHz
  - 2 チャンネル：FM 101.75MHz
  - 3 チャンネル：FM 107.75MHz
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、FM放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声はモノラルで受信されます。
- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを調整したり、置き場所を変えてください。

# 放送局を登録する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。  
FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。



## ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときは、1日以上たつと、登録した放送局は消えます。  
そのときは、もう一度登録し直してください。

**1** 登録したい放送局を受信する。(P.26)

**2** **決定** を押す。登録モード

**3** 10 秒以内に、**◀** または **▶** を押して、登録する番号を選ぶ。

**4** 10 秒以内に、**決定** を押す。

すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

**5** 他の放送局を登録するには、操作**1**からの手順をくり返す。

## 登録した放送局を呼び出すには

**1** **チューナー (P)** を押す。

**2** **①**～**⑩**を押して、登録した番号を呼び出す。

11 局目以降の呼び出しかた

例) 28 局目 **⑩**→**②****⑧**

ボタンを続けて押すときは、5秒以内に次のボタンを操作してください。

**◀** または **▶** を押して呼び出すこともできます。



# 音量や音質を調整する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

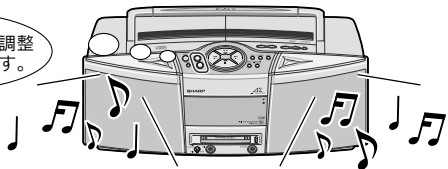
3

音量・音質

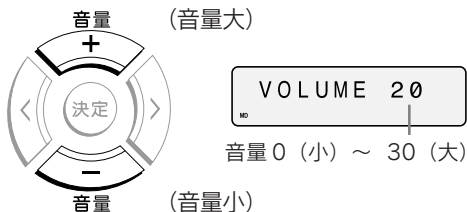
間く

音量や音質を調整する

音量は、本体でも調整  
することができます。

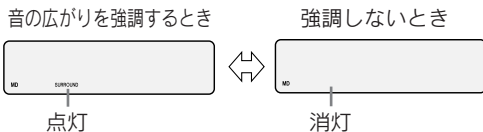


## 音量を調整するには



## 音の広がりを設定するには (サラウンド)

サラウンド  
をくり返し押す。

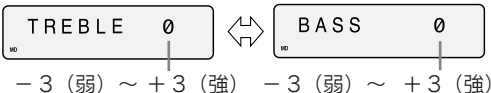


- 音声モードが“L Channel”または“R Channel”になっているときは、サラウンドの設定を切り替えることはできません。(P.82)

## 音質 (低音・高音) を変えるには

1 **バス/トレブル**  
をくり返し押す。

高音調整のとき      低音調整のとき



2 **音量** または **音量** を押して、強/弱を  
変える。

## 音にメリハリをつけるには (サウンドエンハンサー)

サウンドエンハンサー  
をくり返し押す。

音のメリハリが強調される

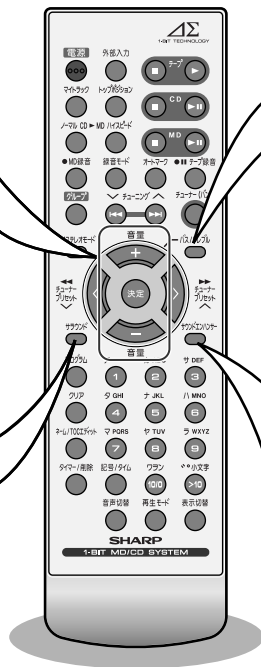
S. E. 1

音のメリハリがさらに強調される

S. E. 2

音のメリハリを強調しないとき

S. E. OFF





いろいろな  
聞きかた

CDやMDの聞きたい曲から聞く

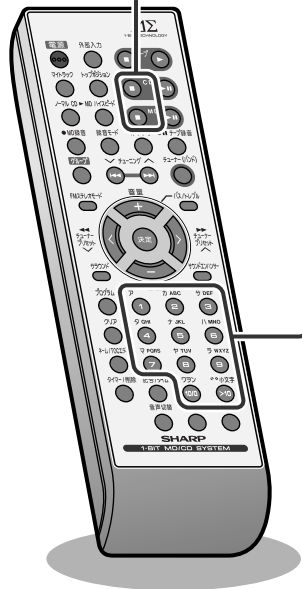
# CD や MD の聞きたい曲から聞く (ダイレクト選曲)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

CD や MD の聞きたい曲から再生することができます。

CD を聞くととき

MD を聞くととき



1 CD を入れたあと…  
●CDを押す。

MD を入れたあと…  
●MDを押す。

2 ①～⑩で聞きたい曲番を指定する。

曲番 — 5 0 : 05

指定した曲から再生が始まります。

曲番 (10 曲目以降) の指定のしかた

11 ~ 99 曲目を指定するときは、⑩を押して指定する。

例) 28 曲目 ⑩ → ② ⑧

100 曲目以降 (MD のみ) は、⑩を2回押して指定する。

例) 105 曲目 ⑩ ⑩ → ① ⑩/⑩ ⑤

お知らせ

- ランダム再生 (P.31) やプログラム選曲 (P.32) を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。
- [1] ~ [10] ボタンを続けて押すときは、5秒以内に次のボタンを操作してください。



グループ録音したMDを聞くとときは、59ページの説明をもらってください。

# CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

4

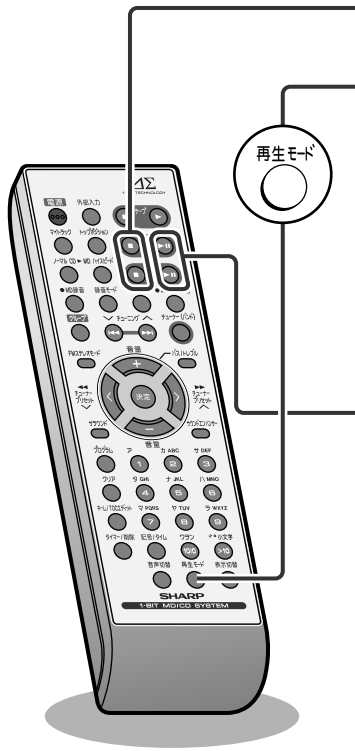


いろいろな  
聞きかた

CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く

31

リピート再生・ランダム再生は、CDやMDを別々に設定することができます。



## CDを聞くととき

## MDを聞くととき

- CDを入れたあと… **CD**を押す。

MDを入れたあと… **MD**を押す。
- 再生モードを押して、再生モードを選ぶ。

ノーマル再生: NORMAL

ランダム再生: RANDOM

全曲リピート再生: ALL REPEAT

1曲リピート再生: ONE REPEAT

点灯 (点灯灯)
- CD **CD**を押す。

MD **MD**を押す。

## お知らせ

- リピート再生は止めるまで続きます。お聞きになったあとは、停止してください。
- 再生中に再生モードを切り替えるとその時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。
- プログラム選曲を設定しているときは、[再生モード]を押しても、ランダム再生を選ぶことはできません。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。

ノーマル再生	全曲を再生したあと、停止します。
全曲リピート再生	全曲をくり返し再生します。 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 A曲:B曲:C曲:D曲:E曲:F曲:G曲:H曲:I曲:J曲:K曲 ----- 停止するまでくり返す -----
1曲リピート再生	1曲をくり返し再生します。 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 A曲:B曲:C曲:D曲:E曲:F曲:G曲:H曲:I曲:J曲:K曲 ↺ 停止するまでくり返す
ランダム再生	全曲を順不同に再生したあと、停止します。 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 A曲:B曲:C曲:D曲:E曲:F曲:G曲:H曲:I曲:J曲:K曲 順不同に再生



グループ録音したMDを聞くとときは、59ページの説明をもらってください。

# CDやMDの好きな曲だけを記憶させて聞く (プログラム選曲)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

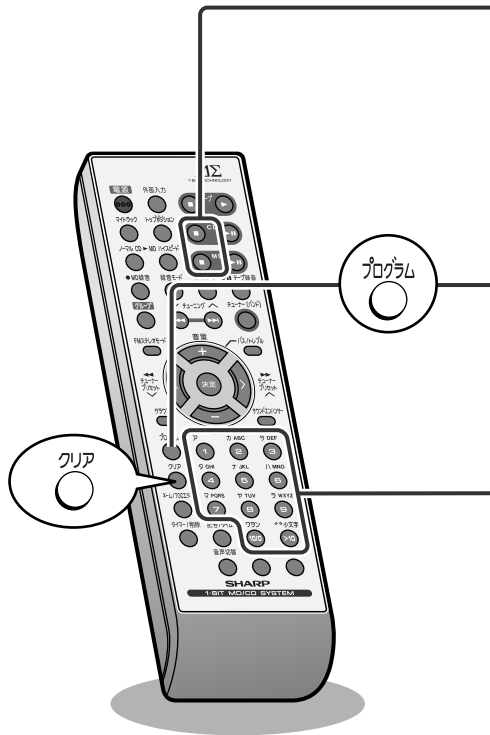
4



いろいろな  
聞きかた

CDやMDの好きな曲だけを記憶させて聞く

CDとMDの好きな曲を、好きな順に再生することができます。(CDとMDは別々に、それぞれ20曲まで選べます。)



## CDを聞くとき

## MDを聞くとき

- ① CDを入れたあと…  
●CDを押す。

MDを入れたあと…  
●MDを押す。  
グループ表示部に“▶GROUP◀”が点灯したら、消灯させてください。  
(P.59)

- ② プログラムを押す。



- ③ ①～⑩で、登録したい曲番を指定する。



曲名を確認しながら登録するとき

ダイレクトボタンを押すかわりに ◀ または ▶ を押して、聞きたい曲番を選び、プログラムを押します。

曲番を間違えたときは

登録中に ◯ を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。


CD を聞くととき

MD を聞くととき

#### 4 ③の操作をくり返し、登録したい曲番を順に指定する。


CDのときは、登録した曲の総再生時間が100分を超えると“—：—”が表示されますが、曲は記憶されています。

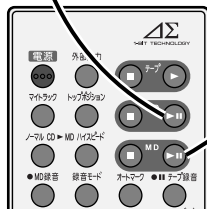
#### 5 選曲が終わったら、を押す。

選曲が終わったら、を押す。

### 登録が終わったら

#### 6 を押して、再生を始める。

を押して、再生を始める。



- 最後に登録している曲の再生が終わると、停止します。
- CDやMDを取り出すまで、曲の登録を記憶しています。

登録した順番を確かめるには  
停止中に、[◀◀]または[▶▶]を押す。

曲を追加するには

- ①～⑤の操作をくり返します。
- 前に選んでいる曲のあとに追加されます。
  - 曲の順番を入れ換えることはできません。

登録を取り消すには

1. [CD ■]または[MD ■]を押す。
2. 停止中に、[クリア]を押す。  
CDまたはMDの全曲の登録が取り消されます。

聞きたい曲だけをくり返して聞くには  
プログラム選曲をしたあとに、リピート再生 (P.31) をします。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- プログラム選曲して、好きな曲だけ録音することができます。(録音が終わっても、曲の登録を記憶しています。)
- MDのプログラム選曲の設定は、MDの録音操作をすると解除されます。



グループ録音したMDを聞くとときは、59ページの説明をごらんください。



いろいろな  
聞きかた

CDやMDの好きな曲だけを記憶させて聞く

# CD や MD の表示内容を切り替える

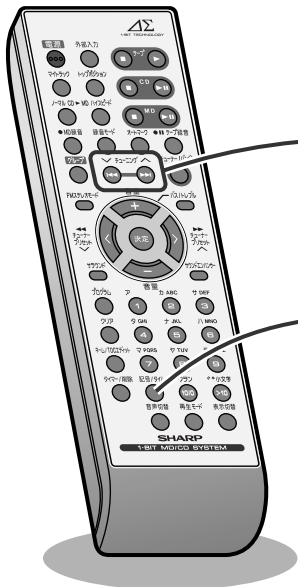
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

4



いろいろな  
聞きかた

CDやMDの表示内容を切り替える



## 時間表示を切り替えるには

CD や MD を入れると、

BEST HIT ディスク名(※1)

↓ 数秒後

12 54:09 総再生時間  
総曲数

停止中に、◀ または ▶ を押して  
曲番を選ぶと、

2 3:27 選んだ曲の  
再生時間(※2)

記号/タイム  
○ をくり返して押すと、

2 - 24:17 選んだ曲以降の  
総再生残り時間

⇕  
2 3:27 選んだ曲の  
再生時間

CD や MD を再生すると、

1 LOVE SO 曲名(※1)

↓ 数秒後

1 0:03 曲ごとの  
再生経過時間

再生中に、記号/タイム  
○ をくり返して押すと、

1 - 3:12 曲ごとの  
再生残り時間

↓ 総再生残り時間  
(ランダム再生中は、  
表示しません。)

↓ 曲ごとの  
再生経過時間

(※1) ディスク名や曲名が記録されていないときは、タイトルを表示しません。

(※2) 曲名が記録されているときは、曲名を数秒間表示します。

## お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- グループ録音した MD のときは、選んだグループの総再生残り時間を表示します。



# 録音する前に、知っておいていただきたいこと

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100



読んでおきましょう。

## 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CDからMDに試し録音するときは、ノーマルスピードで録音してください。)
- 本機を使用中に、万が一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

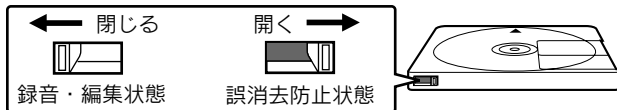
## 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。  
(P.95)

## MDの誤消去防止について

MDに録音をするときは、誤消去防止用ツマミが閉じていることを確かめてください。

誤消去防止用ツマミが開いていると、“プロテクトドPROTECTED”と表示され録音や編集ができません。



録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用ツマミを開いておくことをおすすめします。

## MDの<sup>トック</sup>TOC (Table of Contents)について

TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。

録音や編集をすると、画面に“<sup>トック</sup>TOC”が表示されます。

### “<sup>トック</sup>TOC”の表示中は…



録音や編集によって、TOCの情報が変更されていることを表しています。

この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

### “<sup>トック</sup>TOC”の点滅中は…



録音や編集した情報をMDに記録中です。

TOCはこのようなときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- 入力を切り替えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

### “<sup>トック</sup>TOC”が消灯すると…



録音や編集した情報がMDに記録されました。

## ご注意

“<sup>トック</sup>TOC”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

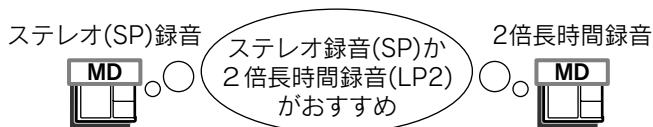


## MDの4倍長時間録音(LP4)についてのご注意

4倍長時間録音(LP4)は、特殊な圧縮方法によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が入ることがあります。

音質を重視する録音を行うときには、ステレオ(SP)または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

- 2倍・4倍長時間録音をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。



## ハイスピード録音の制約

CDからMDへ一度ハイスピード録音をしたあと、再び同じCDからハイスピード録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。(P.89)

- CDのキズや汚れ、記録状態により、ハイスピードで録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、ノーマルスピードで録音してください。



## ご注意

- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

## お知らせ

- 録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサー・サラウンドを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起す原因となります。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)には録音できません。

# CDの1曲目から順番にMDへ録音する (ワンタッチエディット)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

5

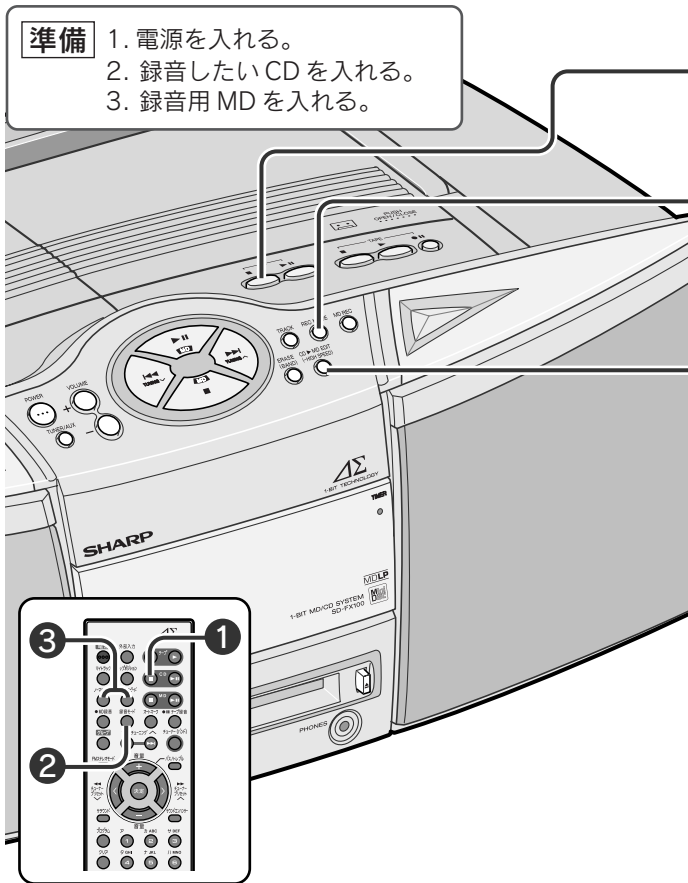


録音

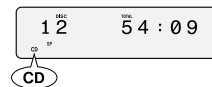
CDの1曲目から順番にMDへ録音する  
38

準備

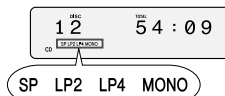
1. 電源を入れる。
2. 録音したいCDを入れる。
3. 録音用MDを入れる。



1 CDを押す。



2 REC MODE を押して、  
録音モードを選ぶ。



3 録音を開始する。

定速で録音  
(ノーマルスピード)

CD ▶ MD EDIT  
(-HIGH SPEED) を押す。



4倍速で録音  
(ハイスピード)

CD ▶ MD EDIT  
(-HIGH SPEED) を2秒以上押す。



- CDの1曲目から順番に録音が始まります。
- リモコンで録音を開始するときは、 (定速) または (4倍速) を押します。
- CD-RWからハイスピード録音しても4倍速にはなりません。(2倍速で録音されます)
- デジタル録音となります。  
(アナログ録音: P.40)

CDの再生が終わるか、MDの録音残り時間がなくなると、CDとMDは停止します。

録音を停止するには

[CD ■] を押す。

CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。

## CDの全曲がMDに録音できないときは

次のように表示されて、録音が始まりません。



録音できない曲数・時間をもう一度  
確かめるには、記号/514を押します。

録音できる曲だけ録音するとき 録音しないとき

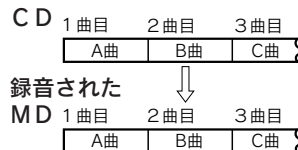
CD ▶ MD EDIT (-HIGH SPEED) を押す。

● CD を押す。

表示	録音モード	録音時間 (80分のMDの場合)
SP	ステレオ録音	最大 80分
LP2	2倍長時間録音 (ステレオ)	最大 160分
LP4	4倍長時間録音 (ステレオ)	最大 320分
MONO	モノラル録音	最大 160分

- 録音中は切り替えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

## 曲番について



- CDと同じ位置に曲番がつきます。
- CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

## お知らせ

- ハイスピードで録音中は音は聞こえません。

このとき、音量や音質などを操作すると「ミュートMUTING」と表示します。

- CDによっては、4倍速録音(または2倍速録音)の時間に誤差の生じる場合があります。
- 録音中や、トラックTOCの記録中にこの製品に強い衝撃を与えたり、電源コードを抜いたりしないでください。トラックTOCが正しく記録されず、再生ができなくなることがあります。
- CDまたは、CD-R/RWディスクから、MDへハイスピードで録音したときは、ディスクの記録状態によっては、正常に録音されないことがあります。そのときは、ノーマルスピードで録音してください。



録音



# CDの途中の曲からMDへ録音する

(シンクロナイズド録音)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

CDの途中の曲を選んで、その曲以降をMDに録音することができます。

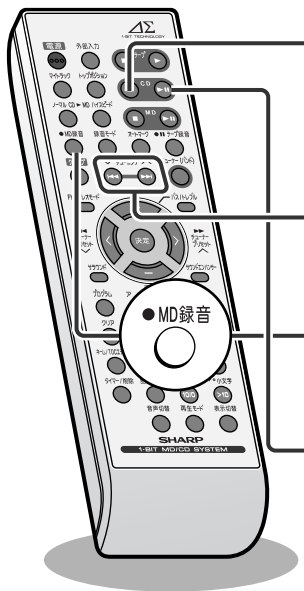


5



録音

CDの途中の曲からMDへ録音する  
41



## 準備

1. 電源を入れる。
2. CDとMDを入れる。

## 1

CDを押す。

## 2

録音モードを選ぶ。(P.38)

## 3

またはを押して、録音したい曲番を選ぶ。



録音したい曲番

## 4

MD録音を押す。

録音の待機状態になります。



## 5

CDを押す。



録音が開始

録音中に自分で曲番をつけるには

[● MD録音]を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。  
(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)

## お知らせ

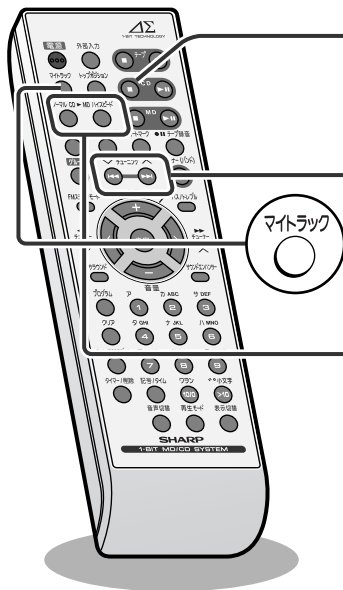
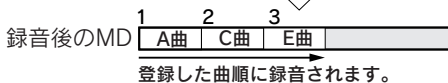
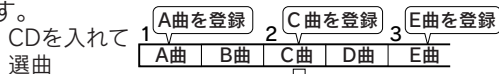
[ノーマル]や[ハイスピード]を押すと、途中の曲から録音することができません。  
1曲目からの録音になります。

- CDの再生が終わるとMDは、録音の待機状態になります。
- 録音を停止するには[MD ■]を押します。

# CDの好きな曲だけをMDへ録音する (マイトラックエディット)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番に録音することができます。



## 準備

1. 電源を入れる。
2. CDとMDを入れる。

- 1 を押す。
- 2 録音モードを選ぶ。(P.38)
- 3 または を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- 4 を押す。  
登録した曲番   
本体の を押しても登録できます。
- 5 ③～④の操作をくり返して登録する。  
(最大20曲まで登録できます。)  
21曲以上を選曲すると、<sup>エディット</sup>“EDIT OVER”が表示されます。
- 6 録音を開始する。

定速で録音

を押す。

4倍速で録音

を押す。

全曲録音できないときは、<sup>オーバー</sup>“OVR”が表示され録音は始まりません。(P.39)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

5



録音

CDの好きな曲だけをMDへ録音する

42



## ■CDを聞きながら登録するには

1. 録音したい曲の再生中に、  
[マイトラック]を押す。(最大20曲)
2. 登録が終わったら、  
[CD ■]を押す。
3. [ノーマル]または[ハイスピード]を押して、録音を開始する。

## ■録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

- 1曲ずつ消すときは：  
消したい曲を選んで、[マイトラック]を押す。  
(曲番の“♪”マークを消灯させます。)
- 全曲消すときは：  
[CD ■]を押す。

### お知らせ

- マイトラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り替えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、マイトラックエディットは使用できません。設定を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、マイトラックエディットを使用すると、リピート再生が解除されます。

# テープからMDへ録音する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

5

TAPE



MD

録音

テープからMDへ録音する

準備

1. 電源を入れる。
2. 再生するテープを入れる。
3. テープの種類を選ぶ。(P.24)
4. 録音用MDを入れる。

1 TAPE を押す。



2 REC MODE を押して、  
録音モードを選ぶ。

TAPE

SP LP2 LP4 MONO

3 オートマークを設定する。(P.45)

4 リモコンの <sup>音声切替</sup> を押して、音声モードを選ぶ。(P.82)

▶ Stereo → L Channel → R Channel

“Stereo”以外に切り替えると、右または左の音声だけが録音されます。

5 MD REC を押す。



• 録音の待機状態になります。

TAPE



6 TAPE を押す。



TAPE

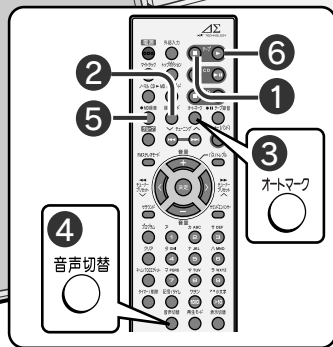


テープの再生が終わると、MDは録音の待機状態になります。

録音を停止するには

[MD ■]を押す。

MDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。







録音

テープからMDへ録音する

## 曲番のつけかたの設定について (オートマーク)

**オートマーク** 録音を始める前に、リモコンの [オートマーク] で、曲番のつけかたを選ぶことができます。

### A.MARK OFF

1回の録音がひと続きの曲として録音されます。

録音を停止すると、次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

### A.MARK ON

再生音に1秒以上の無音があると曲番がつきます。

### T.MARK 5m

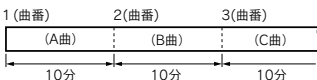
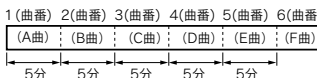
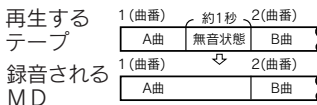
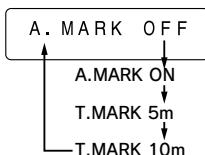
録音が始まって、5分おきに、曲番がつきます。

### T.MARK 10m

録音が始まって、10分おきに、曲番がつきます。

## お知らせ

- オートマークによる5分おき、10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- オートマークの設定に関係なく、[MD REC] を押し、好きな所で曲番をつけることができます。(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)
- 雑音の多いテープをMDに録音すると、[A.MARK ON] の動作が正しく動かないことがあります。このときは、[A.MARK OFF] で録音してください。



## 録音中の表示を切り替えるには

録音中にリモコンの[表示切替]をくり返して押すと、テープの再生表示やMDの録音残り時間表示などを切り替えることができます。

表示切替



TAPE &gt;&gt;&gt;&gt;&gt;

テープの再生表示

12<sup>NO</sup> NO NAME<sup>NO</sup>

MDの曲名表示

12 -022:20<sup>NO</sup>

MDの録音残り時間

- MDの録音残り時間に切り替えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。

# ラジオ放送を MD へ録音する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

5

ラジオ



MD

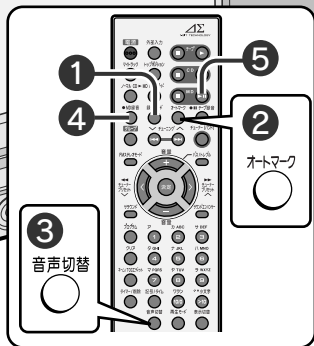
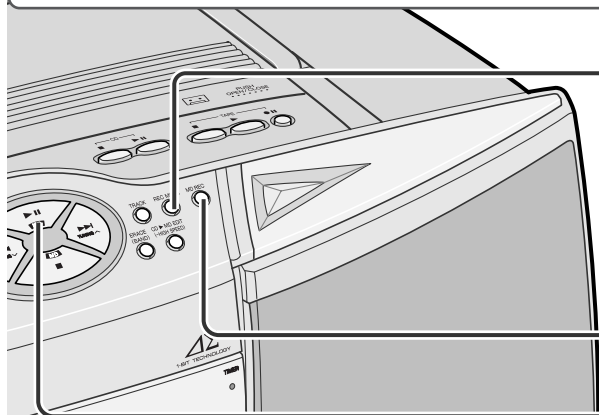
録音

ラジオ放送を MD へ録音する

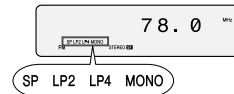
46

準備


1. 電源を入れる。
2. 録音用 MD を入れる。
3. 録音したい放送を受信する。(☞ P.26)



- 1 REC MODE を押して、  
録音モードを選ぶ。



- 2 オートマークを設定する。(☞ P.47)

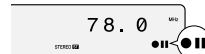
- 3 リモコンの  を押して、音声モードを選ぶ。(☞ P.82)

▶ Stereo → L Channel → R Channel

“Stereo” 以外に切り替えると、右または左の音声だけが録音されます。

- 4 MD REC を押す。

- 録音の待機状態になります。



- 5  を押す。



MD の録音残り時間がなくなると、MD は停止します。

録音を一時停止するには

[MD ▶ ||] を押す。

もう一度押すと、録音が再開します。曲番が1つ増えます。

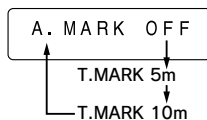
録音を停止するには

[MD ■] を押す。

MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。

## 曲番のつけかたの設定について (オートマーク)

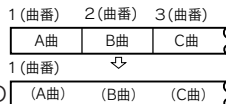
**オートマーク** 録音を始める前に、リモコンの [オートマーク] で、曲番のつけかたを選ぶことができます。



**A.MARK OFF** 初期値 OFF

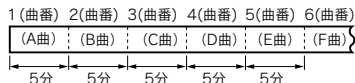
1回の録音がひと続きの曲として録音されます。

録音を停止したり、一時停止すると、次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。録音されるMD



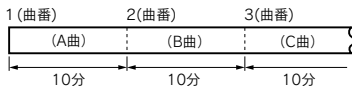
**T.MARK 5m**

録音が始まって、5分おきに、曲番がつかます。



**T.MARK 10m**

録音が始まって、10分おきに、曲番がつかます。



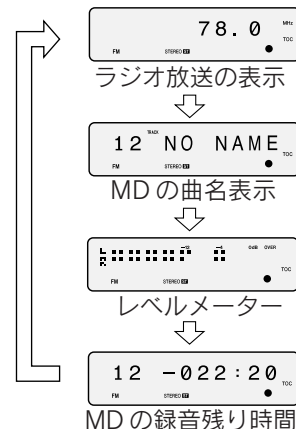
### お知らせ

- オートマークによる5分おき、10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- オートマークの設定に関係なく、[MD REC] を押し、好きな所で曲番をつけることができます。  
(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)

## 録音中の表示を切り替えるには

録音中にリモコンの [表示切替] をくり返して押すと、レベルメーターやMDの録音残り時間表示などを切り替えることができます。

表示切替



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り替えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- 録音モードを「**MONO**」にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

### お知らせ

AM放送を録音するときは、録音の待機状態のときに、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整してください。

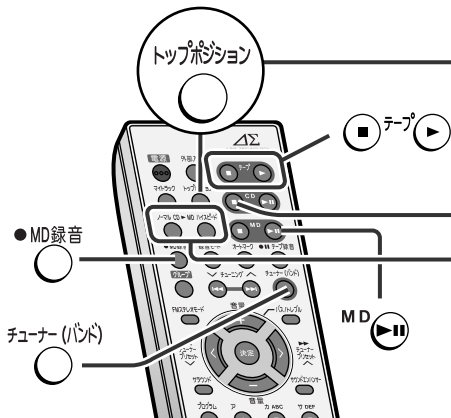
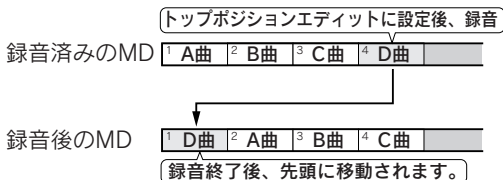


録音

## 録音済みMDの先頭に録音する (トップポジションエディット)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。



録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音されていた内容は、今録音した曲以降の曲番に移動します。

## お知らせ

録音中や録音の待機状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。

## CDから録音するとき

- 準備**
1. 電源を入れる。
  2. CDとMDを入れる。

**1** CDを押す。

**2** 録音モードを選ぶ。(P.38)

**3** を押す。

REC 1 2 TOTAL 5 4 : 0 9  
CD

点灯

もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

**4** 録音を開始する。

定速で録音

を押す。

4倍速で録音


を押す。

全曲録音できないときは、**“OVR”**が表示され録音は始まりません。(P.39)

CDから録音を開始するときは、マイトラックエディット(P.42)で曲を登録すると、好きな曲だけを先頭に録音することができます。

## テープから録音するとき


- 準備** 1.電源を入れる。  
2.テープとMDを入れる。



**1**  テープを押す。

**2** 録音モードやオートマーク、音声モードを選ぶ。(P.44、45、82)

**3**  を押す。  点灯


もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

**4**  MD録音を押す。  
録音の一時停止状態になります。

**5**  テープを押す。  
テープの再生が終わると、MDは録音の待機状態になりますので、 MDを押してください。

## ラジオから録音するとき


- 準備** 1.電源を入れる。  
2.MDを入れる。

**1**  チューナー (F/B) を押す。  
録音したい放送局を受信する。(P.26)

**2** 録音モードやオートマーク、音声モードを選ぶ。(P.46、47、82)

**3**  を押す。  点灯

もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

**4**  MD録音を押す。  
録音の一時停止状態になります。

**5**  MDを押す。  
録音が終わったら、 MDを押してください。



録音

# CD からテープへ録音する

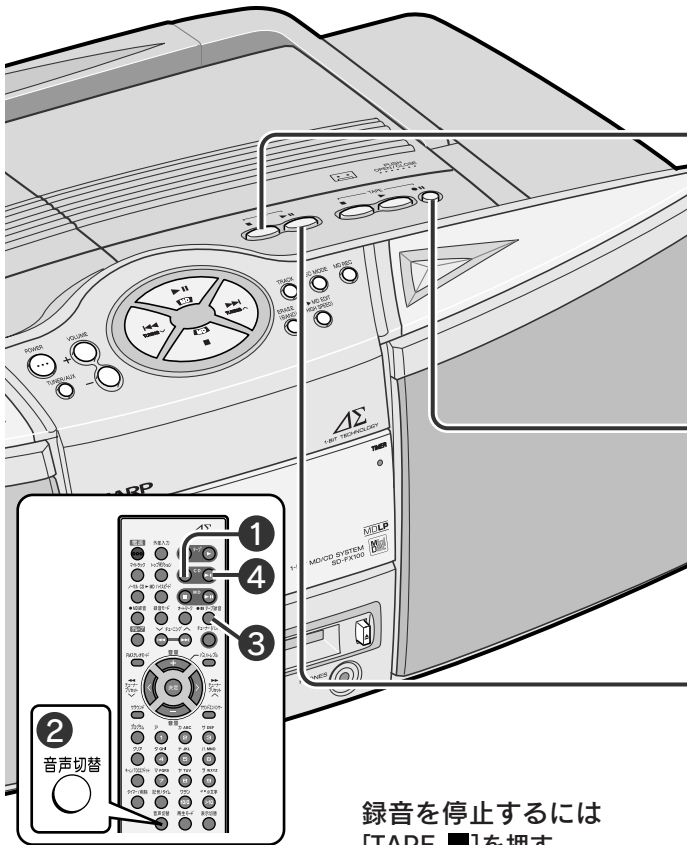
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

5



録音

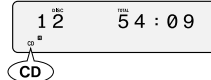
CDからテープへ録音する



録音を停止するには  
[TAPE ■]を押す。  
CDとテープは停止します。

- 準備**
1. 電源を入れる。
  2. 録音したいCDを入れる。
  3. 録音用ノーマルテープを入れる。

**1** CDを押す。



**2** リモコンの を押して、音声モードを選ぶ。(P.82)

▶ Stereo → L Channel → R Channel

“Stereo” 以外に切り替えると、右または左の音声だけが録音されます。

**3** TAPE を押す。



録音中は“■”表示が消え、ノーマルテープの設定になります。(切り替えもできません。)

● 録音の待機状態になります。

**4** を押して、録音を開始する。



- テープの最後まで録音されると、CDは再生の一時停止状態になります。  
テープを裏返して を押し、 を押すと、停止した曲の頭から録音が開始されます。
- CDの再生が終わると、テープは録音の待機状態になります。

# MD からテープへ録音する

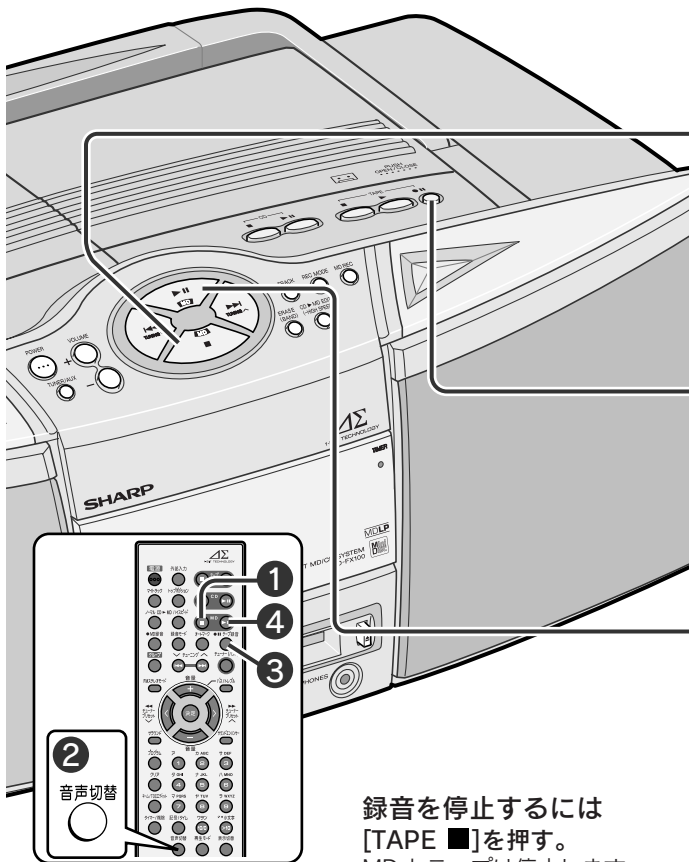
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

5



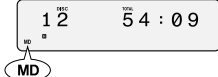
録音

MD からテープへ録音する



- 準備**
1. 電源を入れる。
  2. 録音したいMDを入れる。
  3. 録音用ノーマルテープを入れる。

- 1** を押す。



- 2** リモコンの を押して、音声モードを選ぶ。(P.82)

→ Stereo → L Channel → R Channel

- 3** TAPE を押す。



録音中は「■」表示が消え、ノーマルテープの設定になります。(切り替えもできません。)

- 録音の待機状態になります。

- 4** を押して、録音を開始する。



- テープの最後まで録音されると、MDは再生の一時停止状態になります。  
テープを裏返して TAPE を押し、 を押すと、停止した曲の頭から録音が始まります。
- MDの再生が終わると、テープは録音の待機状態になります。

録音を停止するには  
[TAPE ■]を押す。  
MDとテープは停止します。

# ラジオ放送をテープへ録音する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

5

ラジオ

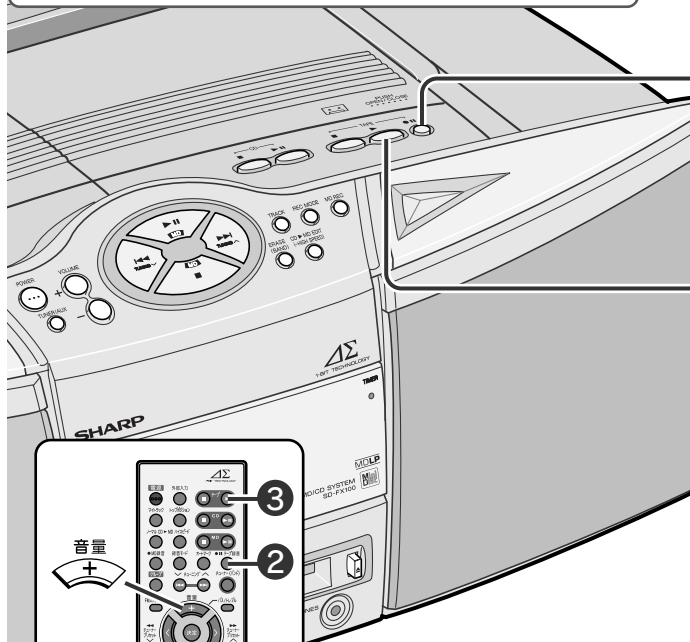
TAPE

録音

ラジオ放送をテープへ録音する

52

- 準備**
1. 電源を入れる。
  2. 録音用ノーマルテープを入れる。
  3. 録音したい放送局を受信する。(P.26)



- 1** リモコンの <sup>音声切替</sup> を押して、音声モードを選ぶ。(P.82)  
▶ Stereo → L Channel → R Channel

- 2** TAPE <sup>●●</sup> を押す。

録音中は“■”表示が消え、ノーマルテープの設定になります。(切り替えもできません。)

- 録音の待機状態になります。

- 3** TAPE <sup>●</sup> を押して、録音を開始する。

- テープの片面が終わると、テープは停止します。

録音を一時停止するには

[TAPE <sup>テープ</sup> ●●]を押す。

録音を再開するには、[TAPE <sup>テープ</sup> ▶]を押してください。

録音を停止するには

[TAPE <sup>テープ</sup> ■]を押す。

録音中にビート音ができるときは

AM 放送の録音中に“ピー”や“ビー”という音ができるときは、

[TAPE <sup>テープ</sup> ▶]を押したまま、[VOLUME <sup>ボリューム</sup> +]を押します。

“TAPE REC A” または “TAPE REC B” のビート音の少ない方を選んでください。

TAPE REC A

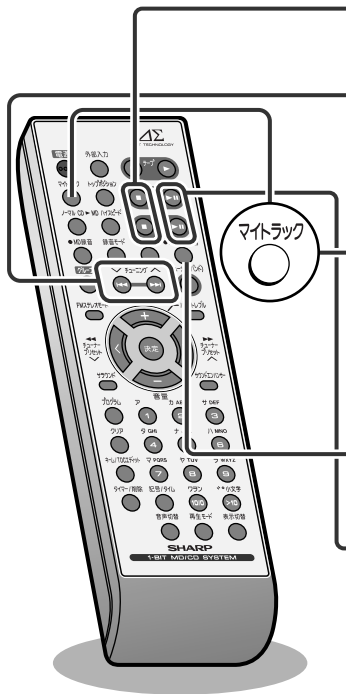
↑  
↓  
B



# CDやMDの好きな曲だけをテープに録音する

(マイトラックエディット)  
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

CDやMDの好きな曲だけを登録して、登録した順番にテープに録音することができます。



## CDから録音するとき

## MDから録音するとき

- 準備**
1. 電源を入れる。
  2. 録音用ノーマルテープを入れる。
  3. 音声モードを選ぶ。(P.82)

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| <p><b>1</b> 再生するCDを入れて…<br/>●CDを押す。</p> | <p>再生するMDを入れて…<br/>●MDを押す。</p> |
|---|--------------------------------|

- 2** ◀または▶を押して、録音したい曲番を選ぶ。

- 3** マイトラック ● を押す。  
登録した曲番 — 3 ♪
- ♪点灯 T-EDIT 点灯

- 4** ②～③の操作をくり返して登録する。  
(最大20曲まで登録できます。)  
21曲以上を選曲すると、「EDIT OVER」が表示されます。

- 5** ●||テープ録音 ● を押す。  
録音の待機状態になります。

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| <p><b>6</b> CD▶  を押して、<br/>録音を開始する。</p> | <p>MD▶  を押して、<br/>録音を開始する。</p> |
|---|--------------------------------|

録音が終わると、曲の登録は消えます。

## ■ CDやMDを聞きながら登録するには

1. 録音したい曲の再生中に、[マイトラック]を押す。  
(最大20曲)
2. 登録が終わったら、[CD ■]または[MD ■]を押す。
3. [●||テープ録音]を押す。
4. [CD ▶||]または[MD ▶||]を押して、録音を開始する。

## ■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

- 1曲ずつ消すときは：  
消したい曲を選んで、[マイトラック]を押す。  
(曲番の“♪”マークを消灯させます。)
- 全曲消すときは：  
[CD ■]または[MD ■]を押す。

## お知らせ

MDがグループモードのときはマイトラックエディットはできません。  
グループモードを解除したあと操作してください。  
(P.54)



# グループ録音・再生について

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## ■ グループ録音について



歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音（最大99グループ）することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。

グループモードを設定して録音すると…

グループ1	グループ2	グループ3
1   2   3   4	1   2   3   4	1   2   3   4
A 曲   B 曲   C 曲   D 曲	E 曲   F 曲   G 曲   H 曲	I 曲   J 曲   K 曲   L 曲

グループごとに曲番が1から始まります。

グループモードを解除して録音すると…

ディスク名											
1   2   3   4   5   6   7   8   9   10   11   12											
A 曲   B 曲   C 曲   D 曲   E 曲   F 曲   G 曲   H 曲   I 曲   J 曲   K 曲   L 曲											

連続した曲番になります。

### お知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で録音、または編集したあとに、この製品でグループ録音の操作をすると、“? Gr Form.”のあと“NewForm.OK?”と表示されることがあります。その場合、ディスク名を消さないでグループ録音ができますので“NewForm.OK?”と表示中に[決定]を押してください。（ディスク名が消去されます。）

ディスク名を消したくないときは：

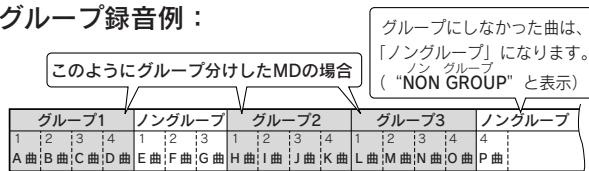
[MD ■] を押して、録音を停止してください。

- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音したMDをこの製品で使用すると、正しく動作しないことがあります。

## ■ グループ再生について

グループ録音されたMDを使用すると、設定されたアルバムごとやアーティストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループ録音例：



グループモードに設定したとき（“GROUP” が点灯）

グループごとに曲番が1から始まります。  
グループを選んで再生することができます。

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3	ノングループ
1   2   3   4	1   2   3	1   2   3   4	1   2   3   4	4
A 曲   B 曲   C 曲   D 曲	E 曲   F 曲   G 曲	H 曲   I 曲   J 曲   K 曲	L 曲   M 曲   N 曲   O 曲	P 曲

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1   2   3   4	1   2   3   4	1   2   3   4	1   2   3   4
A 曲   B 曲   C 曲   D 曲	H 曲   I 曲   J 曲   K 曲	L 曲   M 曲   N 曲   O 曲	E 曲   F 曲   G 曲   P 曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

グループモードを解除したとき（“▶GROUP◀” が消灯）

連続した曲番になります。

1   2   3   4   5   6   7   8   9   10   11   12   13   14   15   16
A 曲   B 曲   C 曲   D 曲   E 曲   F 曲   G 曲   H 曲   I 曲   J 曲   K 曲   L 曲   M 曲   N 曲   O 曲   P 曲

# グループに分けて録音する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

6

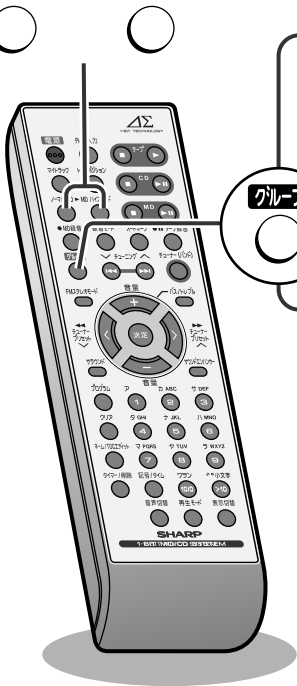
MD

グループに分けて録音する

グループ録音・再生

## CD から録音するとき

ノーマル CD ▶ MD ハイスピード



- 準備** 1. 入力を「CD」にする。  
2. CD、MDを入れる。  
3. 録音モードを選ぶ。(P.38)

- 1** **グループ** を押して、“▶GROUP◀” を点灯させる。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。



- 2** **定速で録音**

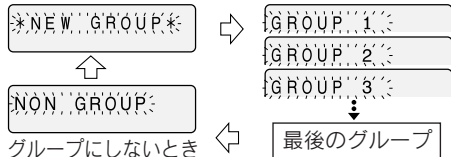
ノーマル を押す。

- 4倍速で録音**

ハイスピード を押す。

- 3** **グループ** をくり返し押して、録音したいグループを選ぶ。

新しいグループにするとき      すでにあるグループに追加したいとき



◀または▶ を押しても選ぶことができます。

- 4** 録音を開始する。

- 定速で録音**

ノーマル を押す。

- 4倍速で録音**

ハイスピード を押す。

CDから全曲録音できないときは、“OVR”が表示され録音は始まりません。(P.39)

## グループに分けて録音する (続き)

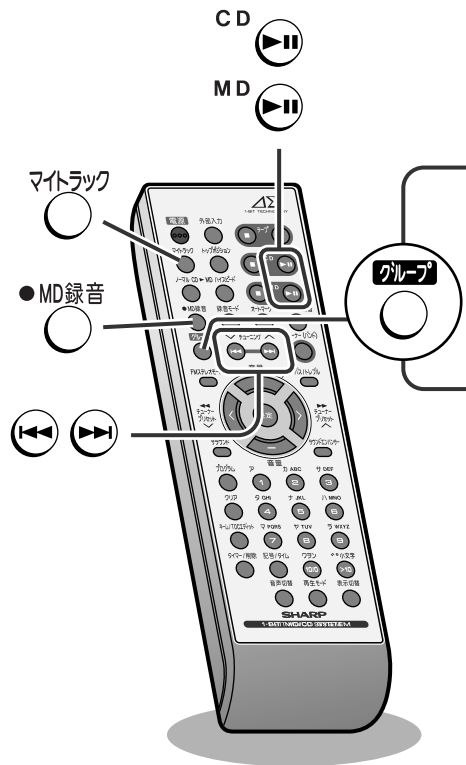
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## テープから録音するとき

## ラジオから録音するとき

- 準備**
1. 入力を「TAPE」にする。
  2. テープ、MDを入れる。
  3. 録音モードやオートマークを選ぶ。  
(P.44、45)
  4. 音声モードを選ぶ。  
(P.82)

- 準備**
1. 入力を「TUNER」にする。
  2. MDを入れる。
  3. 録音モードやオートマークを選ぶ。  
(P.46、47)
  4. 音声モードを選ぶ。  
(P.82)



- 1** **グループ** を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。



- 2** **MD録音** を押す。

- 3** **グループ** をくり返し押して、録音したいグループを選ぶ。  
新しいグループにするとき      すでにあるグループに追加したいとき

NEW GROUP



GROUP 1

GROUP 2

GROUP 3

グループ名が記録されていると、グループ名が表示されます。

NON GROUP

最後のグループ

グループにしないとき



◀または▶を押しても選ぶことができます。

- 4** 録音を開始する。

テープ▶を押す。

MD▶を押す。

# いろいろなグループ録音のしかた

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

6

MD

いろいろなグループ録音のしかた

グループ録音・再生

## ■ CDの途中の曲からグループ録音する

(シンクロ録音)

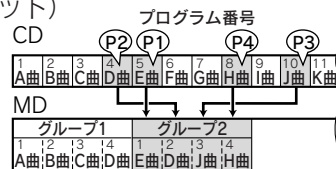
CDの途中の曲を選んで、その曲以降をグループ録音することができます。



## ■ CDの好きな曲だけをグループ録音する

(マイトラックエディット)

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番でグループに録音することができます。



### 準備

1. 入力を「CD」にする。
2. CD、MDを入れる。
3. 録音モードを選ぶ。(P.38)

① ◀ または ▶ を押して、録音したい曲番を選ぶ。



② [グループ] を押す。



③ ● MD録音 を押す。



④ [グループ] を押して、録音したいグループを選ぶ。



⑤ CD再生 を押す。

CDの再生が終わるとMDも自動的に停止し、録音の待機状態になります。

### お知らせ

[ノーマル] や [ハイスピード] を押すと、途中の曲から録音することができません。1曲目からの録音になります。

### 準備

1. 入力を「CD」にする。
2. CD、MDを入れる。
3. 録音モードを選ぶ。(P.38)

① ◀ または ▶ を押して、登録したい曲番を選ぶ。

② [マイトラック] を押して、曲番を登録する。



③ ①～②の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。

20曲まで登録できます。

④ グループ録音する。  
(P.55 : 操作①～④)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

### お知らせ

グループを99個作ったときは、グループへの録音はできません。ノングループへの録音となります。

# いろいろなグループ録音のしかた（続き）

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

グループ録音したMDのときは、グループの先頭に曲をあとから録音することもできます。

CDやラジオ放送 指定した曲

J曲 K曲 L曲 M曲 N曲 O曲 P曲 Q曲 R曲 S曲 T曲

MD

グループ1				グループ2							
1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8
A曲	B曲	C曲	D曲	Q曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	

## ■ グループの先頭に録音する（トップポジションエディット）

CDから録音するとき

テープから録音するとき

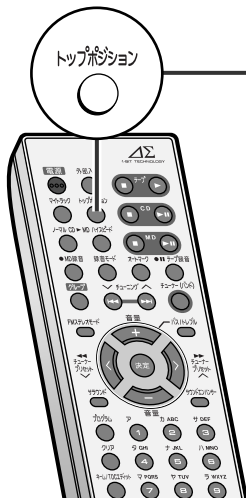
ラジオから録音するとき

### 準備

1. 入力を「CD」にする。
2. CD、MDを入れる。
3. 録音モードを選ぶ。  
(☞ P.38)

1. 入力を「<sup>テープ</sup>TAPE」にする。
2. テープ、MDを入れる。
3. 録音モードやオートマークを選ぶ。  
(☞ P.44、P.45)
4. 音声モードを選ぶ。  
(☞ P.82)

1. 入力を「<sup>チューナー</sup>TUNER」にする。
2. MDを入れる。
3. 録音モードやオートマークを選ぶ。  
(☞ P.46、P.47)
4. 音声モードを選ぶ。  
(☞ P.82)



### ① トップポジションを押す。

もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

例：CDの表示



### ② グループ録音する。

- (CDから録音するとき) ☞ P.55：操作①～④  
(CDの好きな曲だけをグループ録音する)  
(テープから録音するとき) ☞ P.56：操作①～④  
(ラジオから録音するとき) ☞ P.56：操作①～④

録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。

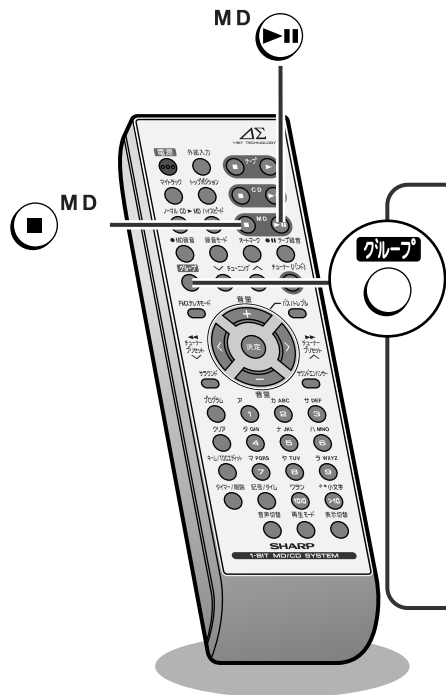
### お知らせ

- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループを99個作ったときは、グループへの録音はできません。
- トップポジションエディットでノングループは選べません。

# グループ録音した MD を聞く

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

グループ録音したMDを使用すると、設定されたアルバムやアーティストなど、好みのグループ別に再生することができます。



## ■ 聞きたいグループを選んで聞くには

- 1 MDを押す。
- 2 グループ録音した MD を入れる。  
自動的にグループモードになります。  
最初のグループを表示します。
- 3 を数回押して、聞きたいグループを選ぶ。  
リモコンの または や、本体の を押しても選ぶことができます。
- 4 MD を押す。  
選んだグループの1曲目から再生が始まります。

### お知らせ

MDのプログラム選曲をしていたときは、グループモードに設定することができません。

## ■ グループモードを解除して聞くには

- 1 停止中に、 を数回押して、“ GROUP ”を消灯させる。  
本体の を3秒以上押しても消灯できます。
- 2 MD を押す。  
MDの1曲目から再生が始まります。

6

MD

グループ録音したMDを聞く

グループ録音・再生

## グループ録音したMDを聞く（続き）

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100



### ■ 聞きたい曲から聞く



（ダイレクト選曲）


- ① 「聞きたいグループを選んで聞くには」の操作①～③を行う。（P.59）
- ② ①～⑩で聞きたい曲番を指定する。  
選んだグループの指定した曲から再生が始まります。

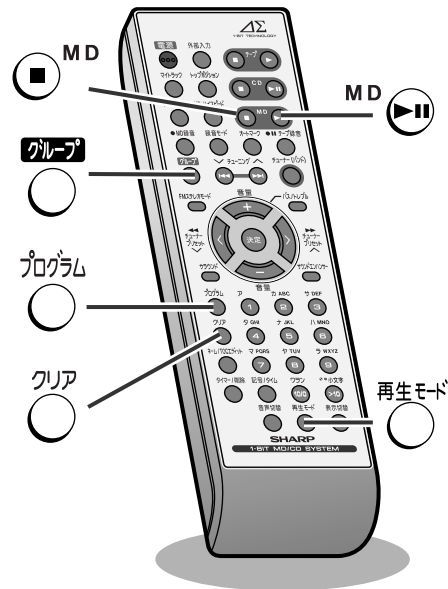
### ■ くり返して聞く・順不同で聞く

（リピート再生・ランダム再生）

- ① MDを入れたあと、を押す。
- ② を押して、再生モードを選ぶ。

再生モード	表示	動作
ノーマル再生	NORMAL	グループ順に全曲を再生したあと、停止します。
全曲リピート再生		グループ順に全曲再生をくり返します。
1曲リピート再生	1 	1曲をくり返し再生します。
ランダム再生	RANDOM	グループ内で順不同に再生し、グループ内を全曲再生した後は次のグループを順不同に再生します。MD内の全曲を再生後停止します。

- ③ を押して、再生を始める。






## ■好きなグループだけを記憶させて聞く


(グループプログラム選曲)

グループ録音されたMDでは、好きなグループを好きな順に再生することができます。(最大10グループ)


①  MDを押す。



② グループ録音したMDを入れる。

表示部に“▶GROUP◀”が点灯していないときは、 を押して点灯させてください。

③  を押す。




④  をくり返し押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。


 または  を押しても選ぶことができます。



聞きたい曲のあるグループ

⑤  を押す。

⑥ ④～⑤の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。

⑦ 登録が終われば、 MDを押す。

⑧  を押す。

登録されたグループの曲をすべて再生すると、自動的に停止します。

登録を取り消すには

停止中に、[クリア]を押す。

### お知らせ

- 再生中や一時停止中には、グループプログラムの登録をしたり、取り消すことはできません。
- グループプログラムの設定は、MDの録音操作をすると解除されます。
- グループプログラムの登録をしたときは、グループモードを解除することはできません。
- グループプログラムの登録をしたあとに、リピート再生をすると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムの登録をしたときは、ランダム再生をすることはできません。

MDを取り出すまで、グループプログラムの登録は覚えています。

# 録音した MD にタイトルをつける

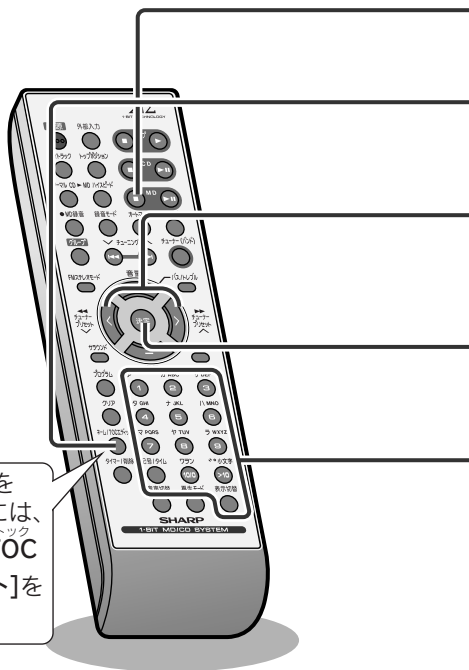
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

録音したMDには、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。

録音したMDにタイトルをつける

編集

MD



編集操作を中止するには、  
[ネーム/TOC  
エディット]を押す。

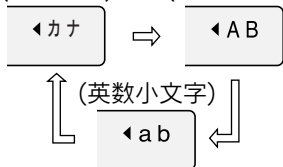
## ディスク名をつける

- 1 MDを入れて、**MD**を押す。
- 2 **ネーム/TOC**を押す。
- 3 10秒以内に、**◀ または ▶**を押して、  
“DISC NAME”を選ぶ。
- 4 10秒以内に、**決定**を押す。  
(文字入力の画面)
- 5 **ア** **①** ~ **小文字** **記号/スタイル** **表示切替** を使って文字を入力する。
- 6 入力が終われば、**決定**を押す。  
ディスク名が記録されます。

## ■ 文字入力のしかた

1 [表示切替]を押して、  
文字の種類を選ぶ。

(カタカナ) (英数大文字)



2 文字を入力する。

- [1]～[10]、[記号]を押す回数によって表示される文字が切り替わります。
- カーソルを移動するときは、[<]または[>]を押します。

### 文字を追加入力するとき

- 1 文字入力の画面にする。
- 2 [<]または[>]を押して、追加したい位置の文字を点滅させる。
- 3 文字を入力する。  
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。
- 4 修正が終われば、[決定]を押す。

例)「ヒットA」と入力するときは

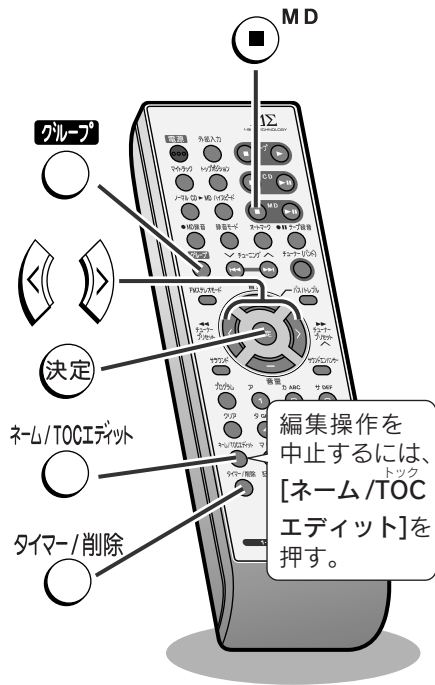
1. [表示切替]を押し、カタカナ入力モードにする。
2. [6][6] ..... (ヒ)
3. [4][4][4][4][4][4] ... (ッ)  
小文字
4. [>]を押し、一文字移動する。
5. [4][4][4][4][4] ..... (ト)
6. [表示切替]を押し、英数入力モードにする。
7. [2] ..... (A)

### 文字を削除するとき

- 1 文字入力の画面にする。
- 2 [<]または[>]を押して、削除したい文字を点滅させる。
- 3 [タイマー/削除]を押す。
- 4 修正が終われば、[決定]を押す。

## ■ リモコンで入力できる文字の種類



文字入力ボタン	カタカナ 入力モード	英数入力モード	
		大文字	小文字
ア ①	アイウエオ アイウエオ	1	1
カABC ②	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サDEF ③	サシスセソ	DEF 3	def 3
タGHI ④	タチツテトッ	GHI 4	ghi 4
ナJKLM ⑤	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハMNO ⑥	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マPQRS ⑦	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤTUV ⑧	ヤユヨ ヤユヨ	TUV 8	tuv 8
ラWXYZ ⑨	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワワン ⑩	ワワン	0 スペース	0 スペース
〃 小文字 ⑩	〃 スペース	アルファベットの 大文字/小文字の切替 (数字の大きさは変わりません。)	
記号/タイ 〇		- . , / : ? & ( ) ! " # \$ % * ; < = > @ _ ` ' + スペース	



## 録音したMDにタイトルをつける (続き)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## グループ名をつける

- 1 MDを入れて、**MD**を押す。
- 2 **グループ**を押して、名前をつけるグループを選ぶ。
- 3 **ネム/TOCエディット**を押す。
- 4 10秒以内に、**《または》**を押して、“GROUP NAME”を選ぶ。  

- 5 10秒以内に、**決定**を押す。  
 (文字入力の画面)  

- 6 文字を入力する。(P.63)
- 7 入力が終われば、**決定**を押す。  
 グループ名が記録されます。

## お知らせ

ノングループにグループ名をつけることはできません。

## 曲名をつける

- 1 曲名をつける曲の再生中に、**ネム/TOCエディット**を押す。
- 2 10秒以内に、**《または》**を押して、“TRACK NAME”を選ぶ。  

- 3 10秒以内に、**決定**を押す。  
 (文字入力の画面)  
  
 今の曲がくり返して再生されます。
- 4 文字を入力する。(P.63)
- 5 入力が終われば、**決定**を押す。  
 曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

## お知らせ

停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中、録音中にも曲名をつけることができます。  
 録音中のときは、その曲の録音が終わる前に、曲名の登録を終えてください。

# 入力したタイトルを消すには

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

7

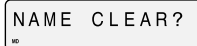
入力したタイトルを消すには

## お知らせ

- グループ録音したMDは、グループモードが解除されていると“GROUP DISC”が表示されて、編集操作ができません。グループモードを設定して、操作してください。
- カタカナは、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- タイトルの文字数はそれぞれ40文字までです。いっぱいになると、“NAME FULL”と表示されます。
- 1枚のMDでは約1,700文字までです。いっぱいになると、“TOC FULL 1”と表示されます。
- 他の機器で40文字以上のタイトルをつけたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去してください。
- タイトルに“/”を連続してつけることはできません。
- タイトルの先頭に“LP:”を入力すると、表示されないことがあります。  
(P.96)

## ■ ディスク名を消去する

- 1 MDを入れて、[MD ■]を押す。
- 2 [ネーム/TOC <sup>トラック</sup>エディット]を押す。
- 3 10秒以内に、[<]または[>]を押して、“DISC NAME”を選ぶ。
- 4 10秒以内に、[タイマー/削除]を3秒以上押す。



NAME CLEAR?  
OK

- 5 [決定]を押す。  
ディスク名が消去されます。

## ■ 曲名を消去する

- 1 名前を消したい曲の再生中に、[ネーム/TOC <sup>トラック</sup>エディット]を押す。
- 2 10秒以内に、[<]または[>]を押して、“TRACK <sup>トラック</sup>NAME”を選ぶ。
- 3 10秒以内に、[タイマー/削除]を3秒以上押す。



NAME CLEAR?  
OK

- 4 [決定]を押す。  
曲名が消去されます。

## ■ グループ名を消去する

- 1 MDを入れて、[MD ■]を押す。
- 2 [<]または[>]を押して、消したいグループ名を選ぶ。
- 3 [ネーム/TOC <sup>トラック</sup>エディット]を押す。
- 4 10秒以内に、[<]または[>]を押して、“GROUP <sup>グループ</sup>NAME”を選ぶ。
- 5 10秒以内に、[タイマー/削除]を3秒以上押す。



NAME CLEAR?  
OK

- 6 [決定]を押す。  
グループ名が消去されます。

編集



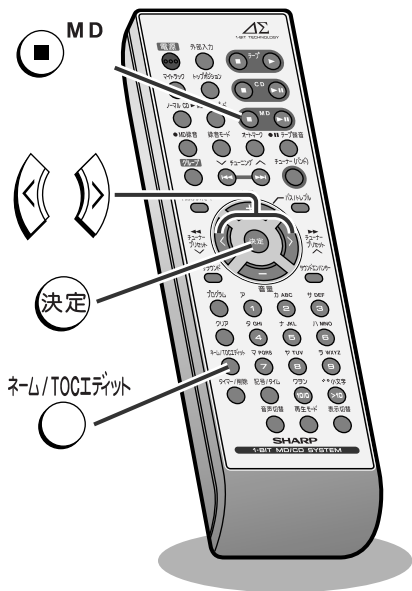
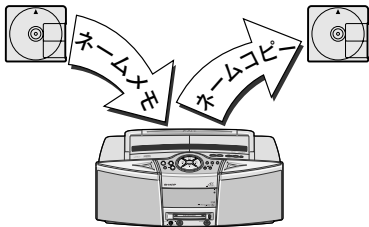
# CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

7

CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

タイトルを記憶させ、他のMDにコピーすることができます。



## タイトルをメモする (ネームメモ)

CDのタイトルをメモする

MDのタイトルをメモする

- ① COMPACT DIGITAL AUDIO 1-BIT マークつきのCDを入れて… ディスク名または曲名を表示する。

BEST HIT

- 名前がついているMDを入れて… ディスク名またはグループ名、曲名を表示する。

BEST HIT

- ② **ネーム/TOCIディット** を押す。

- ③ 10秒以内に、**◀ または ▶** を押して、  
ネーム **メモ** “NAME MEMO” を選ぶ。

NAME MEMO

- ④ 10秒以内に、**決定** を押す。

- ⑤ **◀ または ▶** を押して、記憶するメモ番号M6～M20を選ぶ。

メモ番号

M1:	BEST
M2:	SINGLES
M3:	ALBUM
M4:	MY FAVOURITES
M5:	LIVE
M6:	(未登録)
M7:	(未登録)
M8:	(未登録)
M9:	(未登録)
M10:	(未登録)
M11:	(未登録)
M12:	(未登録)
M13:	(未登録)
M14:	(未登録)
M15:	(未登録)
M16:	(未登録)
M17:	(未登録)
M18:	(未登録)
M19:	(未登録)
M20:	(未登録)

M1～M5 は始めから登録されています。ここに記憶すると、新しいタイトルに変更されます。

ここに記憶させます。

- 中止するには、**ネーム/TOCIディット** を押します。

- ⑥ **決定** を押す。

タイトルがこの製品に記憶されます。

M 6: BEST HI

タイトルを記憶したら

編集



## メモしたタイトルをつける (ネームコピー)

① タイトルをつけたいMDを入れて、を押す。

② ディスク名またはグループ名、曲名からタイトルをつけたいものを選ぶ。

ディスク名の表示例

12 54:09

曲番の表示例

1 3:15


グループ名の表示例

GROUP 1

③ /TOCアイコンを押す。

④ 10秒以内に、またはを押して、  
「NAME COPY」を選ぶ。


NAME COPY

⑤ 10秒以内に、を押す。

⑥ またはを押して、利用したいタイトルを選ぶ。

(M1 ~ M20  P.66)

M 6 BEST HI

• 中止するには、/TOCアイコンを押します。


⑦ を押す。

BEST HIT <かな



このとき、表示されたタイトルを、お好みに変更することができます。


⑧ もう一度、を押す。

タイトルがMDにコピーされます。

タイトルをつけるディスク名を選ぶには  
を押して、総曲数と総再生時間の表示にします。

- ディスク名をつけたいときは、グループモードを解除してください。

タイトルをつける曲番を選ぶには  
またはをくり返し押す。

タイトルをつけるグループ名を選ぶには  
をくり返し押す。

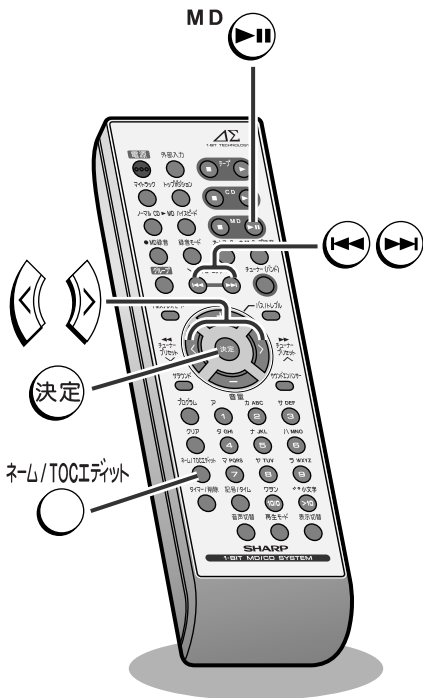
## お知らせ

- 1日以上電源コードを抜いたり、停電があったときは、記憶したタイトルは消えます。
- グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名を「ネームメモ」・「ネームコピー」するときは、グループモードを解除したあと操作してください。(このとき編集メニューにすると、  
グループ ディスク  
“GROUP DISC”と表示されますが、そのまま続けて操作してください。)
- 1つの「ネームメモ」は25文字までです。  
26文字以降は記憶されません。
- 「ネームコピー」をすると、以前ついていたタイトルは消えます。
- 録音中に「ネームメモ」や「ネームコピー」をすることはできません。

# 曲を編集する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

曲を編集する



## 2曲を1つにつなぐ (コンバイン)

つなぐ前

1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲

つないだ後

1	2	3
A曲	B曲 C曲	D曲

- 1 停止中に、**◀▶** または **▶▶** を押して、つなぐうしろの曲番を選ぶ。

4 4 : 12

- 2 **ネーム/TOCIデータ** を押す。

- 3 10 秒以内に、**◀** または **▶** を押して、“COMBINE”を選ぶ。

COMBINE

- 4 10 秒以内に、**決定** を押す。

3+ 4 ?

- 中止するには、**ネーム/TOCIデータ** を押します。

- 5 もう一度、**決定** を押す。  
曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

## お知らせ

- うしろの曲を一時停止状態にしてもできます。
- 連続していない2つの曲は、「ムーブ」を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モードの異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲 (ステレオ録音: 12秒、モノラル録音・2倍長時間録音: 24秒、4倍長時間録音: 48秒) はつながることがあります。
- つなぐ2つの曲に、両方の曲に曲名がついているときは、前の曲名がつきます。ただし、他の機器で録音した曲は、曲名がつかないことがあります。
- 別のグループの2つの曲は、「グループチェンジ」(P.71) を使って2つの曲を連続させてからつないでください。
- ノングループの曲がつながらないときは、「グループアレンジ」(P.72) を使って曲を移動してからつないでください。


編集


MD



## 1 曲を 2 つに分ける (デバイド)




- 再生中に、曲を分けたいところで、**MD**  を押し、一時停止にする。


- メモ/TOCエディット**  を押す。


- 10 秒以内に、 または  を押し、**デバイド** “DIVIDE” を選ぶ。

 DIVIDE

- 10 秒以内に、**決定**  を押す。

 DIVIDE OK?

- 中止するには、**メモ/TOCエディット**  を押します。

- もう一度、**決定**  を押す。

曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

## 曲を移動する (ムーブ)




- 停止中に、 または  を押し、移動する曲を選ぶ。


- メモ/TOCエディット**  を押す。


- 10 秒以内に、 または  を押し、**ムーブ** “MOVE” を選ぶ。


 MOVE

- 10 秒以内に、**決定**  を押す。

-  または  を押し、移動先の曲番を選ぶ。

 4 > 2 ?

- 中止するには、**メモ/TOCエディット**  を押します。

- もう一度、**決定**  を押す。

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

## お知らせ

- 1 枚の MD で最大 255 曲まで曲を分けられます。ただし、254 曲以下でも曲を分けられないことがあります。(参照 P.97)

- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時が付きまます。

ただし、**トラック** TOC に文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時が付きません。

- 移動したい曲の再生中に、**[MD ▶ II]** を押し、一時停止状態にしても操作できます。
- グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。別のグループに移動するには「グループチェンジ」(参照 P.71) を使って曲を移動してください。

# 曲やグループを消す

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100



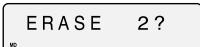
## 1 曲ずつ消す (トラックイレース)

- 1 停止中に、 または を押して、消したい曲番を選ぶ。



- 再生の一時停止中にもできます。

- 2 ERASE (BAND) を押す。



- 中止するには、 MD を押します。

- 3 もう一度、ERASE (BAND) を 3 秒以上押す。



- 1 曲消えます。
- グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。

## すべての曲を消す (オールイレース)

- 1 MDを入れて、 を押す。



- 2 ERASE (BAND) を押す。



- 中止するには、 MD を押します。

- 3 もう一度、ERASE (BAND) を 3 秒以上押す。



- すべての曲が消えます。

## グループを消す (グループイレース)

- 1 停止中に、 **グループ** をくり返し押して、消したいグループを選ぶ。



または を押しても選ぶことができます。

- 2 **ネーム/TOCエディット** を押す。



- 3 10秒以内に、 または を押して、**グループ&トラックイレース** “Gr&Tr-ERASE” を選ぶ。



- 4 10 秒以内に、 **決定** を押す。



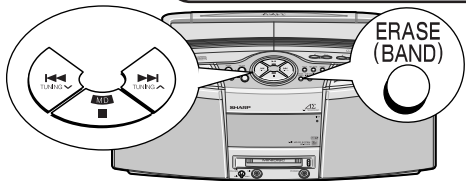
- 中止するには、 **ネーム/TOCエディット** を押します。

- 5 もう一度、 **決定** を押す。



- 選んだグループが消去されます。

本体で操作します。

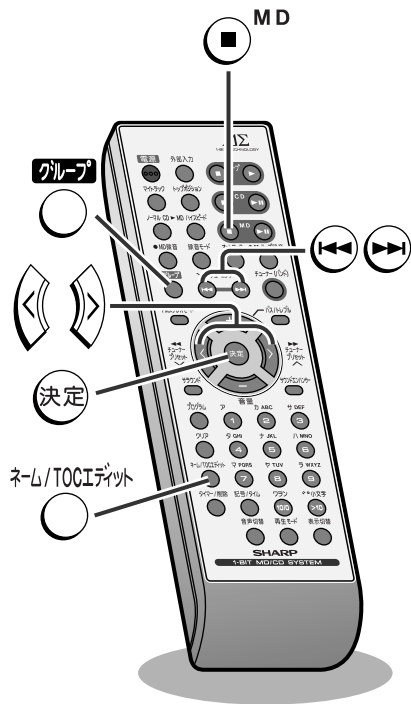


- リモコンの**トック** [ネーム/TOC エディット] **トラックイレース** オール イレース で、“Tr-ERASE” や “ALL ERASE” を選んで消去も操作できます。

### ご注意

曲やグループを消すと、もとは戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

# グループを編集する



## 曲を別のグループに移動する (グループチェンジ)



1 MDを入れて、**MD**を押す。

2 **グループ**を押して、移動したい曲が入っているグループを選ぶ。



3 **←**または**→**を押して、移動したい曲を選ぶ。



4 **ネーム/TOCエディット**を押す。

5 10秒以内に、**←**または**→**を押して、  
グループチェンジ  
"Gr-CHANGE"を選ぶ。



6 10秒以内に、**決定**を押す。

7 **←**または**→**を押して、  
移動先のグループを選ぶ。



8 **決定**を押す。



• 中止するには、**ネーム/TOCエディット**を押します。

9 もう一度、**決定**を押す。  
曲が移動し、その曲の頭で停止します。

### お知らせ

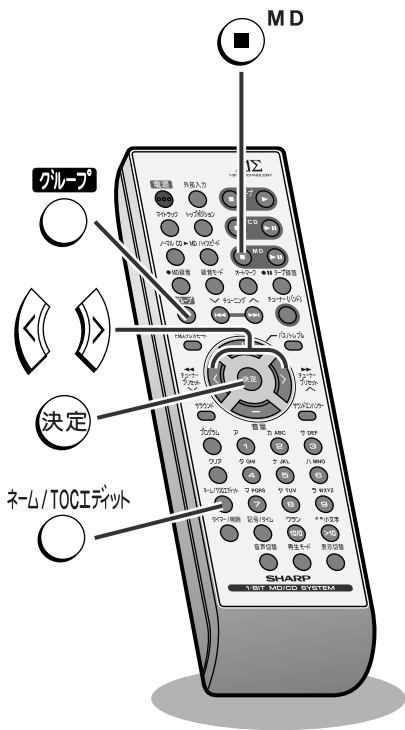
すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

### グループ編集に関するお知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で編集すると、正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音したMDを、この製品で編集すると正しく動作しないことがあります。

## グループを編集する（続き）

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

グループを先頭に移動する  
(グループトップムーブ)

移動する前

グループ1	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲	H曲I曲J曲K曲	L曲M曲N曲O

移動した後

グループ1	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
H曲I曲J曲K曲	A曲B曲C曲D曲	L曲M曲N曲O

① MDを入れて、**MD**を押す。② **グループ**を押して、移動するグループを選ぶ。③ **ネーム/TOCエディット**を押す。④ 10秒以内に、**決定**を押して、  
グループトップムーブ  
“Gr-TOP-MOVE”を選ぶ。

Gr-TOP-MOVE

⑤ 10秒以内に、**決定**を押す。

Gr-TOP-MOVE OK?

• 中止するには、**ネーム/TOCエディット**を押します。⑥ もう一度、**決定**を押す。  
グループが移動します。ノングループの曲をMDの最後に  
移動する (グループアレンジ)

移動する前

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲	E曲F曲G曲H曲	I曲J曲K曲L曲	M曲N曲O曲P曲

移動した後

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14	1 12 13 14
A曲B曲C曲D曲	H曲I曲J曲K曲	L曲M曲N曲O曲	E曲F曲G曲P曲

① MDを入れて、**MD**を押す。② **ネーム/TOCエディット**を押す。③ 10秒以内に、**決定**を押して、  
グループアレンジ  
“Gr-ARRANGE”を選ぶ。

Gr-ARRANGE

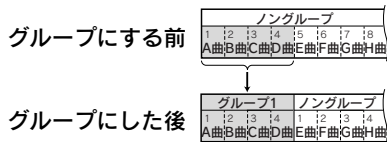
④ 10秒以内に、**決定**を押す。

ARRANGE OK?

• 中止するには、**ネーム/TOCエディット**を押します。⑤ もう一度、**決定**を押す。

ノングループの曲がMDの最後に移動します。

## グループになっていない曲をグループにする（グループエントリー）



① 停止中に、を押す。

② 10秒以内に、を押して、  
グループエントリー  
“Gr-ENTRY” を選ぶ。

Gr-ENTRY

③ 10秒以内に、を押す。

ENTRY OK?

• 中止するには、を押します。

④ もう一度、を押す。

START TNO.

⑤ を押して、グループ  
にしたい最初の曲を選ぶ。

ノングループの曲番が1から順  
に表示されます。

1 4:48

⑥ を押す。

END TNO.

⑦ を押して、グループ  
にしたい最後の曲を選ぶ。

4 3:32

⑧ を押す。

1- 4 OK?

• 中止するには、を押します。

⑨ もう一度、を押す。

選んだ曲がグループになります。

## ご注意

グループアレンジやグループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。

移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

## お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとするとき、“Can't EDIT”と表示され操作できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブをすることはできません。

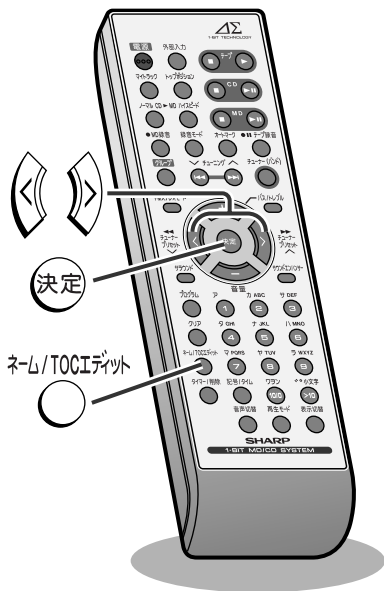
## グループを編集する (続き)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

グループを作成する  
(グループリザーブ)

グループ1				グループ2			
1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	A曲	B曲	C曲	D曲

曲はあとから録音

① 停止中に、**ネム/TOCエディット** を押す。② 10秒以内に、**◀ または ▶** を押して、  
グループリザーブ  
“Gr-RESERVE” を選ぶ。

Gr-RESERVE

③ 10秒以内に、**決定** を押す。

\*NEW GROUP\*

• 中止するには、**ネム/TOCエディット** を押します。

④ 文字を入力する。(P.63)

◀カナ

グループ名がないと、グループを作成することができません。

⑤ 入力が終われば、**決定** を押す。  
グループが作成されます。グループ情報を消去する  
(グループキャンセル)

キャンセルする前

グループ1				グループ2			
1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲

キャンセルした後

1	2	3	4	5	6	7	8
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲

① 停止中に、**ネム/TOCエディット** を3秒以上押す。

Gr-CANCEL

② 10秒以内に、**決定** を押す。

EDIT OK?

• 中止するには、**ネム/TOCエディット** を押します。③ もう一度、**決定** を押す。

グループ情報が消えます。

## ご注意

- グループキャンセルをすると、すべてのグループ情報が消去されます。よく確かめてから操作してください。
- グループリザーブをしたときは、曲を録音するまで、そのグループの名前を消去することができません。

# タイマー再生やタイマー録音について

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

設定した時刻に、CD、MD、テープ、ラジオ放送を聞くことができます。(タイマー再生)

また、ラジオ放送をMDまたはテープに録音することもできます。(タイマー録音)

この製品には、「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類があります。

## ワンスタイマーとは？

1回だけタイマー動作させることができます。

**こんなとき便利です。**

その日だけのラジオ放送を録音するなど…  
(終了後、タイマー設定は解除されます。)

## デイリータイマーとは？

毎日同じ時刻にタイマー動作させることができます。

**こんなとき便利です。**

毎朝の目覚ましとして使ったり、毎日同じ時刻のラジオ放送を録音するなど…

## お知らせ

他の機器を、この製品のタイマー設定で操作することはできません。

次のとき、タイマー録音することはできません。

- 再生専用MDが入っているとき
- MDが誤消去防止状態になっているとき (P.36)
- MDに録音できる部分がないとき (“トラック TOC FULL”、ディスク “DISC FULL” の状態など)
- MDのデータが異常なとき (“キャンセル Can't REC” の状態など)

ワンスタイマーとデイリータイマーは、組み合わせて使用することができます。

たとえば、デイリータイマーで毎朝目覚ましとして使いながら、ワンスタイマーで、その日のラジオ放送を留守録音することができます。



① デイリータイマーを設定する。

(P.76 ~ 77)

② ワンスタイマーを設定する。

(P.76 ~ 77)

1分以上あける



デイリータイマーとワンスタイマーは時間が重なると、ワンスタイマーが優先されますので、1分以上間をあけてください。

## 停電時のご注意

タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、約10分後に時計が止まり、タイマー設定も解除されます。

そのときは、もう一度タイマー設定をやり直してください。

8

タイマー再生やタイマー録音について

便利

タイマー

75

# タイマー再生やタイマー録音を設定する

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

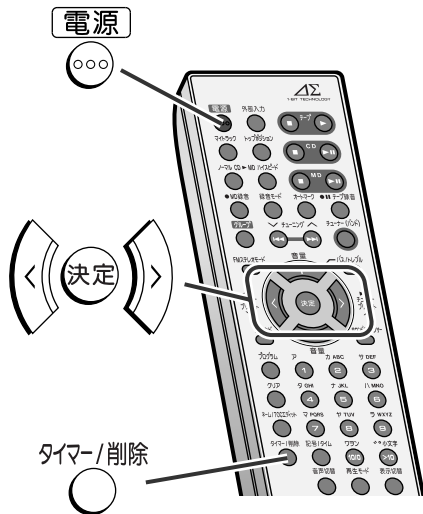
## タイマーを使う前に

### 1 時計を合わせる。(P.18)

時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。

### 2 再生や録音の準備をする。

- 再生または録音に必要なディスクまたはテープを入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。(P.28)



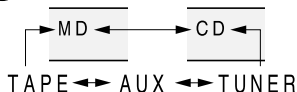
<p><b>1</b> 電源を入れて、<sup>タイマー/削除</sup>を押す。</p>	<p>ワンスタイマー    デイリータイマー</p>
<p><b>2</b> 10秒以内に、<sup>または</sup>を押して、“ONCE TIMER”または“DAILY TIMER”を選び、<sup>決定</sup>を押す。</p>	<p>この表示が出ないときは、時計を合わせてください。(P.18)</p> <p>ONCE TIMER    DAILY TIMER</p> <p>↑    ↓    ←    →</p> <p>9:30 AM    SLEEP</p>
<p><b>3</b> <sup>または</sup>を押して、“ONCE SET”または“DAIRY SET”を選び、<sup>決定</sup>を押す。</p>	<p>ワンスタイマー    デイリータイマー</p> <p>ONCE SET    DAILY SET</p> <p>↑    ↓</p> <p>ONCE ON    DAILY ON</p>
<p><b>4</b> <sup>または</sup>を押して、“<sup>タイマー</sup>TIMER PLAY”または“<sup>タイマー</sup>TIMER REC”を選び、<sup>決定</sup>を押す。</p>	<p>タイマー再生    TIMER PLAY</p> <p>⇕</p> <p>タイマー録音    TIMER REC</p>
<p><b>5</b> <sup>または</sup>を押して、開始時刻の「時」を合わせ、<sup>決定</sup>を押す。</p>	<p>ON    7:00</p>
<p><b>6</b> <sup>または</sup>を押して、開始時刻の「分」を合わせ、<sup>決定</sup>を押す。</p>	<p>ON    7:30</p>
<p><b>7</b> 操作5～6と同じ手順で、終了時刻を設定する。</p>	<p>OFF    8:30</p>

続けて操作8へ



タイマー プレイ  
**“TIMER PLAY”** を選んだとき  
 (タイマー再生するとき)

- 8 《または》を押して、  
聞きたい入力を選び、  
決定を押す。



チューナー  
 「TUNER」を選んだときは…

- 《または》を押して、  
希望の放送局を選び、決定を押す。  
プリセット番号



- 9 《または》を押して、  
音量を設定し、決定を押す。

- 10 電源を押して、電源を切る。

タイマー再生の設定が終わりました。

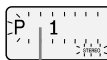
タイマー レコード  
**“TIMER REC”** を選んだとき  
 (タイマー録音するとき)

- 8 《または》を押して、録音  
したい入力を選び、決定を押す。

TUNER ↔ AUX

チューナー  
 「TUNER」を選んだときは…

- 《または》を押して、  
希望の放送局を選び、  
決定を押す。 プリセット番号



- 9 《または》を押して、  
録音先を選び、決定を押す。

MD REC ↔ TAPE REC

「MD REC」を選んだときは…

- 《または》を押す。  
録音モードを選ぶ (P.46)  
SP ↔ LP2 ↔ LP4 ↔ MONO

- 10 《または》を押して、  
音量を設定し、決定を押す。

- 11 電源を押して、電源を切る。

タイマー録音の設定が終わりました。

AUXを選んだときは  
他の機器とこの製品を接続 (P.84) して、それぞれタイマー設定してください。

放送局が登録されていないと

“No P.SET” と表示され、設定操作が  
終了します。  
このときは、放送局を登録したあと、  
操作①からやり直してください。

お知らせ

- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、“NON GROUP”に録音されます。
- グループモードに設定してMDのタイマー再生をすると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。
- タイマー開始時刻に電源が入っていると、タイマー再生またはタイマー録音は始まりません。

タイマー設定したあとは…



(P.78)

便利

タイマー

# タイマー設定したあとの動作について

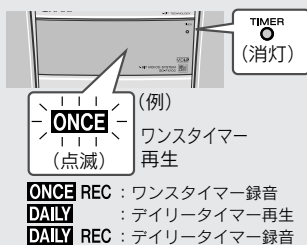
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

タイマー設定したあとは…



タイマー開始時刻になると…

タイマー再生またはタイマー録音が始まります。タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。



タイマー終了時刻になると…

電源が自動的に切れます。

## ■ タイマーの待機状態のときに

設定内容を確認したいとき

- 1 [タイマー/削除]を押す。
- 2 [<]または[>]で“ONCE TIMER”または“DAILY TIMER”を選び、[決定]を押す。
- 3 [<]または[>]で“ONCE CALL”または“DAILY CALL”を選び、[決定]を押す。設定内容が順に表示されます。

設定を解除したいとき

- 1 [タイマー/削除]を押す。
- 2 [<]または[>]で“ONCE TIMER”または“DAILY TIMER”を選び、[決定]を押す。
- 3 [<]または[>]で“ONCE OFF”または“DAILY OFF”を選び、[決定]を押す。タイマーは解除されます。(設定した内容は消えません。)

## ■ タイマー動作が終わったあとは

ワンスタイマーのとき

タイマーの設定が解除されて、“ONCE OFF”の状態になります。

デイリータイマーのとき

電源を切っておくだけで、次の日も同じ時刻になると、再びタイマーが動作します。デイリータイマーの設定を解除するまで毎日タイマーが動作します。使わないときは、デイリータイマーを解除してください。



設定内容を変更したいとき

- 1 [タイマー/削除]を押す。
- 2 [<]または[>]で“ONCE TIMER”または“DAILY TIMER”を選び、[決定]を押す。
- 3 [<]または[>]で“ONCE SET”または“DAILY SET”を選び、[決定]を押す。
- 4 76ページの操作④からやり直し、設定内容を変更する。

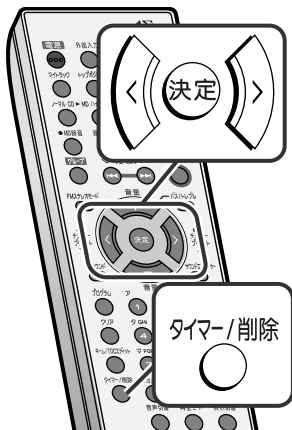
タイマーが解除されたあと、同じ設定内容で再びタイマーを使うとき

- 1 76ページの操作①～②を操作する。
- 2 [<]または[>]で“ONCE ON”または“DAILY ON”を選び、[決定]を押す。

# おやすみタイマーを使う (スリープ)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

MD・CD・ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。



① 聞きたい曲の再生中に、<sup>タイマー/削除</sup> を押す。

② 10秒以内に、 または を押して、  
“<sup>スリープ</sup>SLEEP” を選び <sup>決定</sup> を押す。

SLEEP 1:00

③ または を押して、スリープ時間を設定する。

SLEEP 30

スリープ時間を選ぶ

- 1分～2時間まで設定できます。
- 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

④ <sup>決定</sup> を押す。

78.0 MHz  
SLEEP 点灯

スリープ動作が始まります。



スリープ終了時刻になると再生が終わり、電源が切れます。

終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このとき、音量を変えることはできません。

## ■ スリープ中に残り時間を確認するには

1. スリープ動作中に、  
[タイマー/削除]を押す。
2. [ または ]を押して、  
“<sup>スリープ</sup>SLEEP” を選ぶ。

SLEEP 24 残り時間

- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに [決定]を押すと、時間を変更することができます。  
(左の操作③～④)

## ■ スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

1. スリープ動作中に、  
[タイマー/削除]を押す。
2. [ または ]を押して、  
“<sup>スリープ</sup>SLEEP <sup>オフ</sup>OFF” を選ぶ。
3. [決定]を押す。

スリープが解除 (“SLEEP” 消灯) されます。

8

おやすみタイマーを使う

便利

スリープ

79

# スリープとタイマーを組み合わせる

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## スリープとタイマー再生を使うと

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

- ① スリープを設定する。**  
(☞ P.79：操作①～④)

SLEEP 30

スリープ動作開始

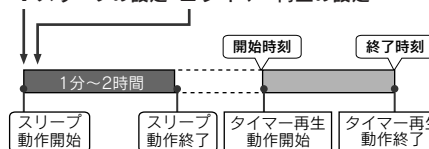
- ② タイマー再生を設定する。**  
(☞ P.76～77：操作①～⑨)

TIMER PLAY:



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

- 1 スリープの設定 2 タイマー再生の設定



## スリープとタイマー録音を使うと

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

- ① スリープを設定する。**  
(☞ P.79：操作①～④)

SLEEP 30

スリープ動作開始

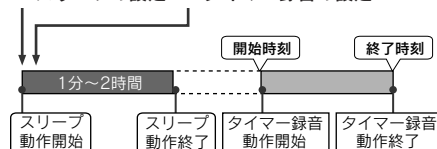
- ② タイマー録音を設定する。**  
(☞ P.76～77：操作①～⑩)

TIMER REC:



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。

- 1 スリープの設定 2 タイマー録音の設定



### お知らせ

録音中にワンスタイマーを設定することはできません。

# マイクを使う

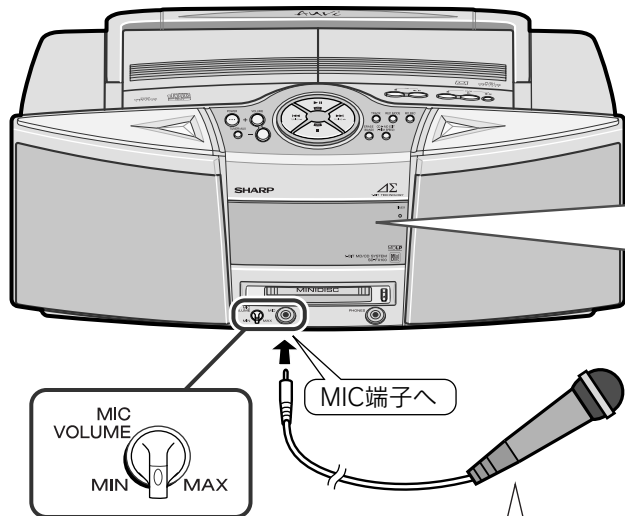
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

8

マイクを使う

## マイクを使う前に

- 1 <sup>マイク</sup> [MIC VOLUME] の音量を下げる。  
ボリューム
- 2 MIC 端子[MIC]にマイクを接続する。



## 直径 3.5mm プラグ付のマイク 推奨インピーダンス：600 Ω

- プラグインパワー方式のマイク（電源が必要なマイク）は使用できません。
- モノラルマイクを使用してください。
- マイクの音はステレオにはなりません。左右のスピーカーの中央から音が聞こえます。

## 拡声器として使用するには

- ① CD、 MD または テープ を押す。
- ② 本体の音量と MIC VOLUME で音量を調整する。

## マイクをつないだとき

MIC CONNECT

マイクを抜くと下のよう  
に表示します。

MIC DISCONN

## お知らせ

- マイクを使用中に“ピー”という音（ハウリング）が出たときは、マイクをスピーカーから離すか、マイクの音量を下げてください。
- マイクを使用しないときは、マイクを抜いておいてください。
- マイクの入力音の大きさによっては、CDやMDを再生中に音とびを起こすことがあります。そのときは、音量を少し下げてください。
- 録音中は、マイクを抜き差ししないでください。

便利

## マイクを使う (続き)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## カラオケを楽しむには

- 1 CD、 MD、 テープ、 チューナー(バンド) または 外部入力 を押し、入力を選ぶ。
- 2 再生を始める。  
(CD: P.20、MD: P.22、  
テープ: P.24、ラジオ: P.26、  
外部入力: P.85)
- 3 本体の音量と で音量を調整する。

## ■ 音声を切り替えるには (音声モード)

ステレオ録音された音声を、片方のチャンネルだけで再生することができます。

音声切替 を押す。

押すたびに切り替わります。

Stereo

通常のスtereo音声

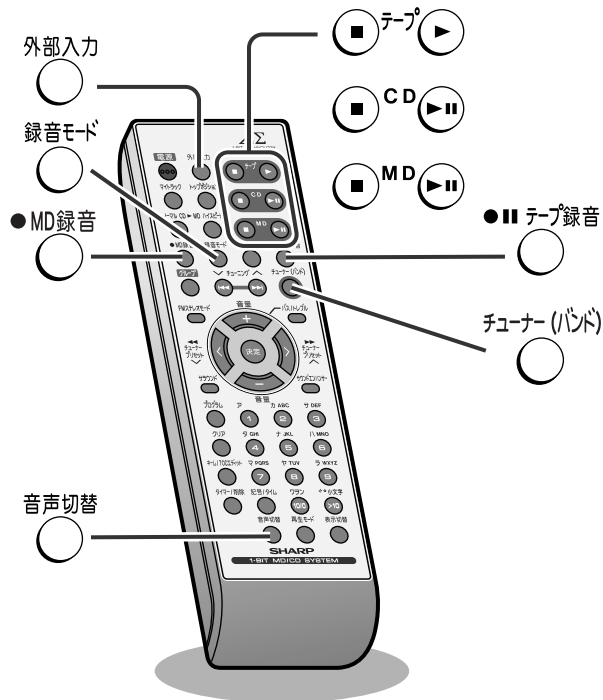
L Channel

左チャンネルの音のみを  
両方のスピーカーから出力

R Channel

右チャンネルの音のみを  
両方のスピーカーから出力

便利



## お知らせ

- 音声モードを使えば、カラオケ用の音声多重のCDやテープなど、ボーカルを消して演奏音だけにすることができます。ただし、録音中の音にも動きますので、カラオケを楽しんだあとは、“Stereo”に戻しておくことをおすすめします。
- 音声モードを“L Channel”や“R Channel”に切り替えると、サラウンド機能は動きません。

## カラオケを録音するには

MDに録音する

テープに録音する

- |   |  |
|---|--|
| ① 録音用 MD を入れる。  | 録音用ノーマルテープを入れる。  |
| ② 、、 または  を押して、外部入力を入力を選ぶ。  | 、、 または  を押して、外部入力を入力を選ぶ。   |
| ③ 音声モードを選ぶ。(P.82)   |  |
| ④  を押す。<br>CDから録音するときは、[録音モード]を3秒以上押して、「ANALOG」を点灯させる。                | を押す。   |
| ⑤ マイクの音量を  で調整する。   |  |
| ⑥ 「CD」、「テープ」のときは、 または  を押す。「チューナー(バンド)」、「外部入力」のときは、 を押す。<br>録音が始まります。 | 「CD」、「MD」のときは、 または  を押す。「チューナー(バンド)」、「外部入力」のときは、 を押す。<br>録音が始まります。 |

## お知らせ

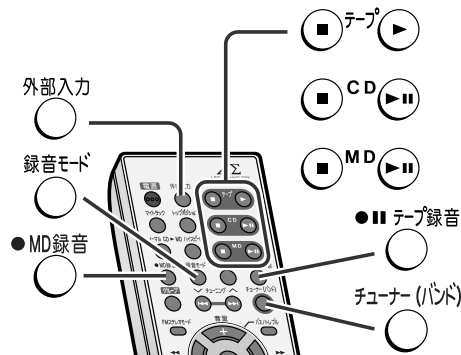
[ノーマル]や[ハイスピード]を押すと、CDからMDへのデジタル録音になり、マイクの音は録音できません。

## マイクの音だけを録音するには

MDに録音する

テープに録音する

- |                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| ① 録音用 MD を入れる。              | 録音用ノーマルテープを入れる。 |
| ②  を押す。<br>テープは停止状態にしてください。 |                 |
| ③  を押す。                     | を押す。            |
| ④ マイクの音量を  で調整する。           |                 |
| ⑤  を押して、録音を開始する。            | を押して、録音を開始する。   |

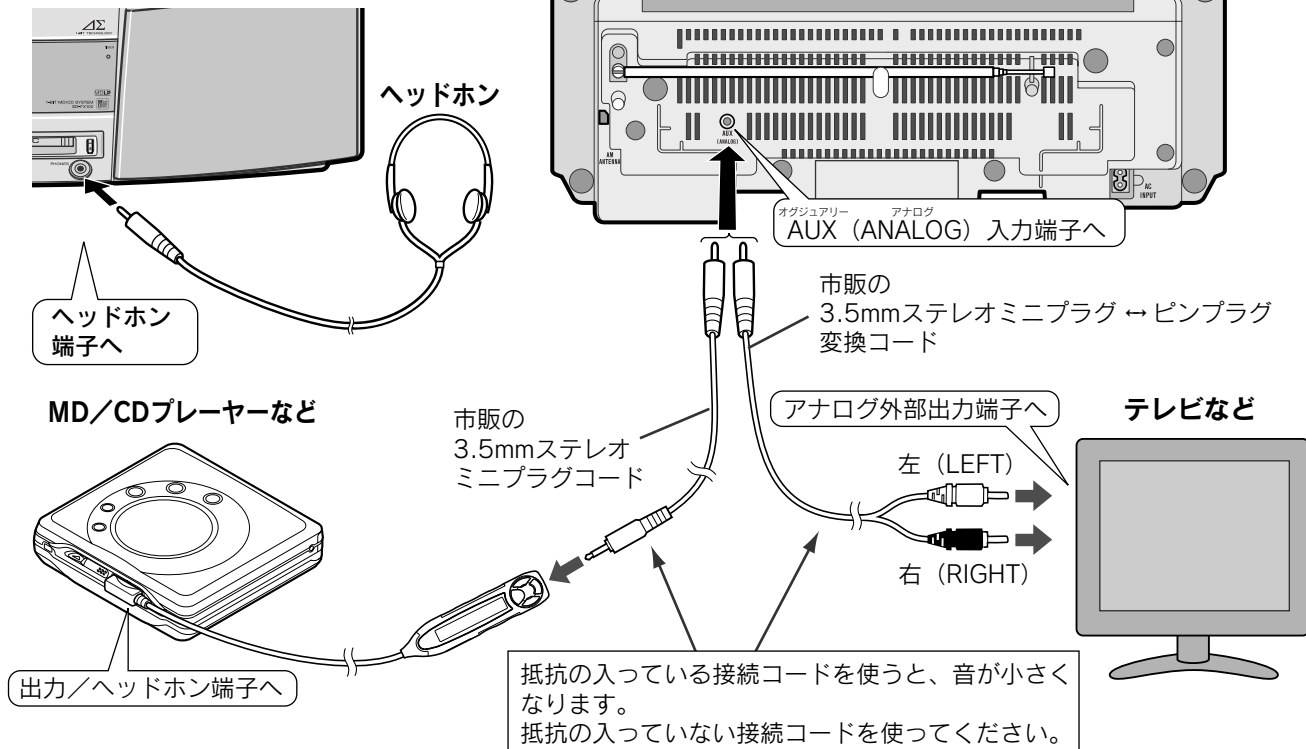


便利

# 他の機器と接続して使う

## 接続をする前に

- 各機器の電源を切ってください。
- 各プラグは確実に差し込んでください。





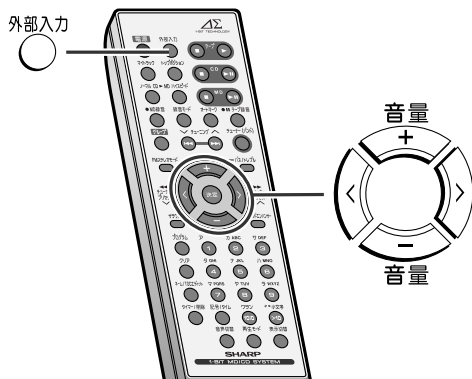
## ヘッドホンで聞くには

- インピーダンス 16～50 Ω (推奨 32 Ω) で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



### 音のエチケット

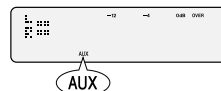
- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。



## 他の機器の音声をこの製品で聞くには

**準備** 他の機器の電源を入れる。

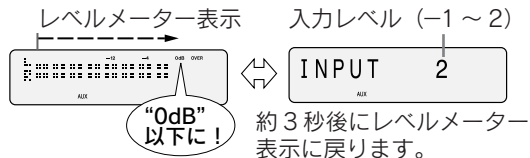
- ① 外部入力 を押す。



TUNER/AUX  
本体の をくり返し押して、[AUX] を表示させることもできます。

- ② 他の機器を再生する。

- ③ または を押して、入力レベルを調整する。

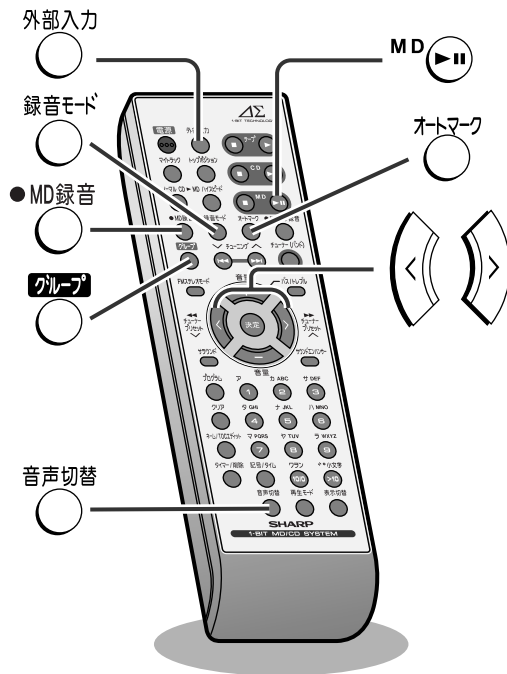


- 最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が“0dB”をこえないように調整してください。
- 入力レベルは、4段階に調整することができます。

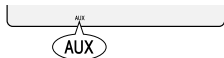

- ④ この製品の や を押して、音量を調整する。

## 他の機器と接続して使う (続き)

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100



## 他の機器の音声をMDへ録音する

- ① 録音用 MD を入れる。
- ② 外部入力 を押す。  

- ③ 録音レベルを調整する。( P.87)
- ④ 録音モード を押して、録音モードを選ぶ。( P.38)
- ⑤ オートマーク を押して、オートマークを選ぶ。( P.45)
- ⑥ 音声切替 を押して、音声モードを選ぶ。( P.82)
- ⑦ (グループ録音するときのみ)  
 をくり返し押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
- ⑧ ●MD録音 を押す。  
録音の待機状態になります。
- ⑨ (グループ録音するときのみ)  
◀または▶を押して、録音するグループを選ぶ。
- ⑩ MD▶|| を押す。  
録音が開始されます。
- ⑪ 他の機器を再生する。

録音を一時停止するには

[MD ▶||]を押す。

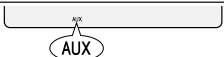











再び録音を始めるには、もう一度押します。

このとき、曲番が1つ増えます。

録音を停止するには

[MD ■]を押す。

## 他の機器の再生音と同時にMDへ録音する(サウンドシンクロ録音)

- 1 録音用 MD を入れる。
- 2 外部入力  を押す。
- 3 録音レベルを調整する。
- 4 録音モード  を押して、録音モードを選ぶ。(  P.38)
- 5 音声切替  を押して、音声モードを選ぶ。(  P.82)
- 6 (グループ録音するときのみ)  
グループ  をくり返し押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
- 7 ●MD録音  を押す。  
録音の待機状態になります。
- 8 (グループ録音するときのみ)  
 または  を押して、録音するグループを選ぶ。
- 9 ●MD録音  を押す。   サウンドシンクロ録音の待機状態になります。
- 10 他の機器を再生する。  
録音が開始されます。

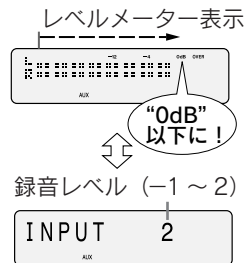
## お知らせ

サウンドシンクロ録音のときは、オートマークの設定に関係なく再生音に1秒以上の無音があると曲番がつきます。

## ■ 録音レベルを調整するには

録音レベルを調整したいときは、録音をする前に調整することができます。

1. 接続した機器を再生する。
2. [ < ] または [ > ] を押して、録音レベルを調整する。



約3秒後にレベルメーター表示に戻ります。

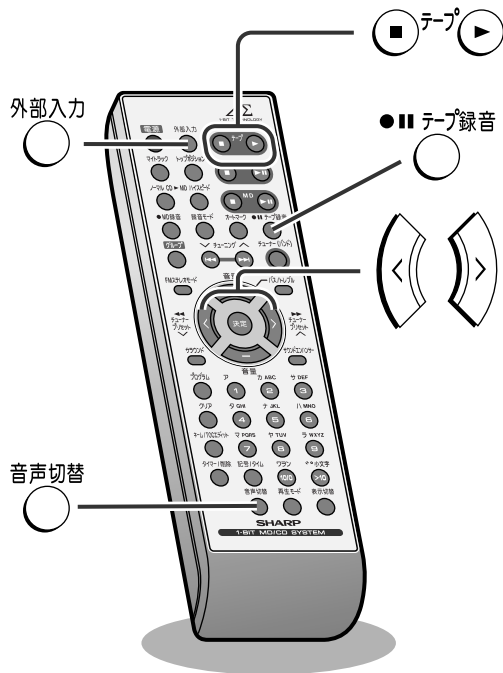
- 最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が“0dB”をこえないように調整してください。録音レベルは低すぎると音が小さくなり、高すぎるとひずみが増えます。
- 録音レベルは、4段階に調整することができます。
- 録音レベルを調整したあと、接続した機器を停止します。



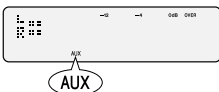
**録音する。**

録音レベルは、録音中にも調整することができます。

## 他の機器と接続して使う（続き）



## 他の機器の音声をテープへ録音する

- 1 録音用ノーマルテープを入れる。
- 2 外部入力を押す。  

- 3 音声切替を押して、音声モードを選ぶ。(P.82)
- 4 テープ録音を押す。  
録音の待機状態になります。
- 5 一度、他の機器を再生する。
- 6 ◀または▶を押して、録音レベルを調整する。
- 7 テープ▶を押す。  
録音が始まります。
- 8 他の機器を再生する。

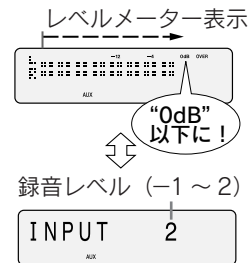
録音を一時停止するには

[●|| テープ録音]を押す。  
再び録音を始めるには、[テープ▶]を押します。

録音を停止するには

[テープ■]を押す。

## 録音レベルの調整



約3秒後にレベルメーター表示に戻ります。

- 最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が“0dB”をこえないように調整してください。録音レベルは低すぎると音が小さくなり、高すぎるとひずみが増えます。
- 録音レベルは、4段階に調整することができます。
- 録音レベルを調整したあと、他の機器を停止します。

# ハイスピード録音の制約について

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

この製品は、CDからMDへ録音をするとき通常の4分の1の時間で録音することができます。(CD-RWから録音するときは、2分の1になります。)

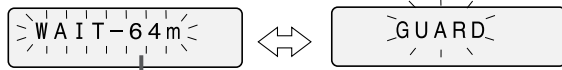
ハイスピード録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

## 「著作権保護を目的とした制約」

CDからMDへ一度ハイスピード録音をしたあと、再び同じCDからハイスピード録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

同じCDは、1回目のハイスピード録音を開始してから、74分経過した後で2回目のハイスピード録音を開始できます。

たとえば、CDからMDへのハイスピード録音が10分間で終了した場合、再び同じCDからハイスピード録音をするときには、64分間お待ちいただくことになります。

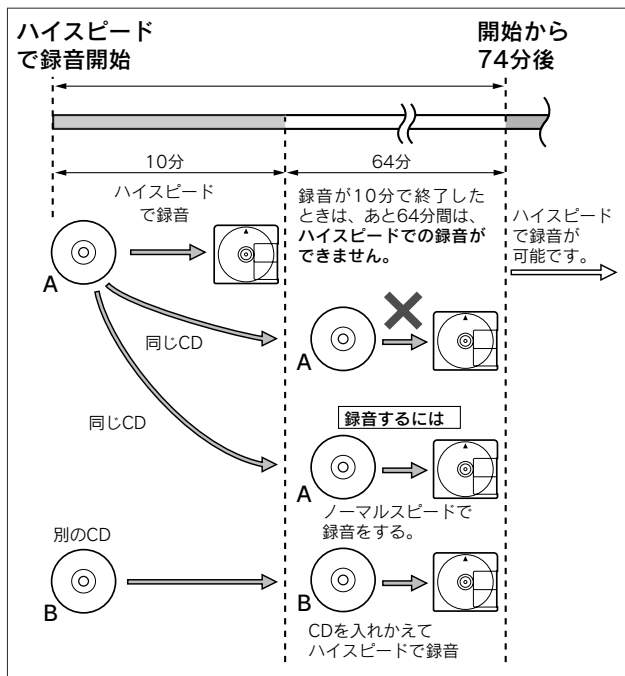


お待ちいただく時間 (64分)

同じCDから74分以内に2回目の録音をしたい場合は、ノーマルスピードで録音してください。

次のようなときも、74分間は、ハイスピードで録音をすることができません。

- ハイスピード録音を途中で止めたり、1曲でもハイスピード録音したCDから、もう一度録音しようとしたとき。
- 20枚のCDからハイスピード録音したあと、21枚目を録音しようとしたとき。



## お知らせ

ハイスピードの録音中は、音は聞こえません。

9

ハイスピード録音の制約について

参考

# CDについて

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## ■ 使用できるディスクは？



(CD-R) (CD-RW)

ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

### ご注意

本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

## ■ ディスクを持つときは？

再生面に触れないでください。

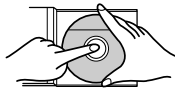
必ずふちを持ってください。

再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。

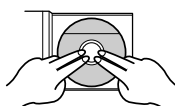


## ■ ケースからの出し入れは？

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。



文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。



## ■ 取り扱い上のご注意

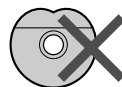
印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



## ■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。



矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- レコード用のクリーナー
- 研磨剤を含むクリーナー
- 静電防止剤

## ■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。(特に密閉した自動車内等)
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。(海辺や砂地等)

# MDについて

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

9

MDについて

## ■ 種類について

### 再生専用MD



シャッターが片面（裏面）にあります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。録音や編集はできません。

### 録音・再生用MD



シャッターが両面にあります。

録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

## ■ 取り扱いについて

カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

### ディスクに直接触れないでください。

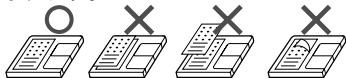
シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。

シャッターは無理に開けると壊れます。



## ■ ラベルを貼り付けるときのお願い

正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

## ■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

## ■ ATRAC（音声圧縮技術）について

アトトラック  
ATRAC (Adaptive TRansform Acoustic Coding) は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5に圧縮します。

聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。

この機器では、音楽データを約1/10または1/20に圧縮するATRAC3という圧縮方式も採用しています。

この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

## ■ 音とびガードメモリーについて

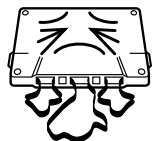
再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって音が途切れることなく再生することができます。

参考

# カセットテープについて

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## ■ 100分を超える長時間テープについて



長時間テープは、薄く伸びやすく、たるみが発生しやすいため、テープが機械に巻き込まれる原因となります。

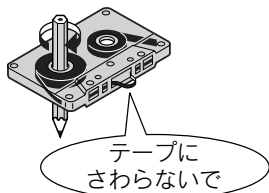
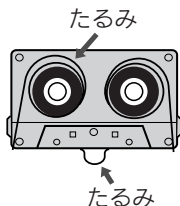
100分以下のテープをおすすめします。

## ■ 取り扱いについて

お使いになる前に、テープにたるみやシワが入っていないか確かめてください。

たるみのあるときは、鉛筆やボールペンなどで巻き取ってたるみをなくしてください。

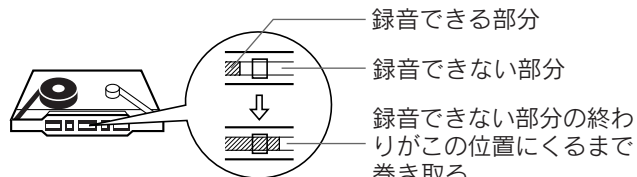
たるみやシワのあるテープを使うと、テープが切れたり、機械に巻き込まれたりすることがあります。



## ■ 保管上のご注意

ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿・磁気・直射日光・チリ・ホコリの多い場所やカビの発生しやすい場所を避けて保管してください。

## ■ テープの始めの透明部分について

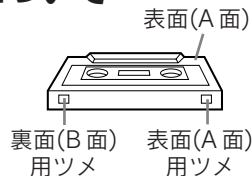


透明部分（リーダーテープ）には録音できませんので、あらかじめ巻き取っておいてください。巻き取っていないと、録音したつもりでも最初の数秒間は録音されません。

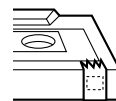
## ■ テープの誤消去防止について

テープに録音をするときは、誤消去防止用ツメがあることを確かめてください。

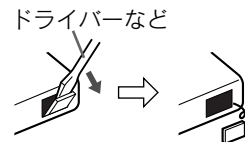
テープには、表面（A面）と裏面（B面）に誤消去防止用のツメがついています。



誤消去防止用ツメが折ってあると  
プロテクテッド  
“PROTECTED” と表示され、録音  
ができません。録音するときは、セ  
ロハンテープなどで誤消去防止用ツ  
メの部分をふさいでください。



大切な録音を誤って消さないために、  
録音が終わったあとに、誤消去防止  
用ツメをとりのぞいておきます。





# 「故障かな？」と思ったら

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、100ページの「保証とアフターサービス」をごらんの上修理を依頼してください。

共通	<b>スピーカーから音が出ない。</b> →音量が“0”になっていませんか。 ☞ P.29 →ヘッドホンをつないでいませんか。 ☞ P.84
	<b>再生中に雑音が出る。</b> →テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。
	<b>ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。</b> →一度、電源を切り、操作をやり直してください。 それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☞ P.95
	<b>テレビの映像に乱れや雑音が生じる。</b> →室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。
	<b>タイマー再生やタイマー録音が動作しない。</b> また、時刻の確認をしたとき、 <sup>タイム</sup> <sup>アジャスト</sup> “TIME ADJUST”が表示される。 →電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。 時計を合わせ直してください。 ☞ P.18
	<b>表示部が暗い。</b> →リモコンの表示切替ボタンを押し <sup>タイマー</sup> <sup>オフ</sup> “DIMMER OFF”を選んでください。 ☞ P.17
	<b>電源を切っているのに、表示部が点灯している。</b> →デモ表示になっていませんか。 デモ表示を解除してください。 ☞ P.15

## リモコン

リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。  
→乾電池の⊕⊖の向きが逆になっていませんか。 ☞ P.16  
→乾電池が消耗していませんか。  
→リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 ☞ P.16  
→リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 ☞ P.16  
→リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 ☞ P.16  
→他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。  
→電源コードはつながっていますか。 ☞ P.14

## MD

MDを入れても“MD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。  
→ディスクにキズがついていませんか。  
→振動の多い不安定な場所で使用していませんか。  
→つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.94

録音ができない。  
→MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 ☞ P.36  
→再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。 ☞ P.91  
→“DISC FULL”や“TOC FULL”になっていませんか。 ☞ P.97

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。また、名前の表示が正しく表示されない。  
→他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

## 9


### 「故障かな？」と思ったら

## 参考


## 「故障かな？」と思ったら（続き）

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100


CDを入れても“CD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。

- CDの裏表をまちがえていませんか。
- 汚れやキズがありませんか。
- 規格外のCDを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。  P.94


**C D** 操作ボタンを押しても動作をしない。また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。

- CDに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のCDを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。  P.94

再生音がとぎれる。



- CDに汚れやキズがありませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。  P.94

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。


- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。
- このようなときは、雑音の発生しやすいところから離れてみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。  P.27

**ラジ** 放送がよく受信できない。雑音が多い。  
**オ** → アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。


登録した放送局を呼び出すことができない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。  P.28
- リセット操作をしませんでしたか。登録し直してください。  P.28

録音ができない。


- カセットテープの誤消去防止用ツメが取り除かれていませんか。  P.92

音がとぎれる。

- テープにシワがあったり、伸びたりしていませんか。  P.92

**テ**  
**ー**  
**プ**

高音が出なかったり、音のふるえが多い。

- キャプスタンやピンチローラー、ヘッド部が汚れていませんか。  P.98

テープが取り出せない。

- テープの動作中に停電になると、ヘッド部が上がったままになりカセットホルダーが開かなくなります。
- このようなときは、通電されるのを待ってください。

この製品では、「Hi-MD」ディスクや「Hi-MD」形式にフォーマットされたディスクを録音したり、再生したりすることはできません。

### つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと…… ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには… ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

# 音楽著作権について

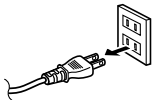
1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## 異常が起きたら

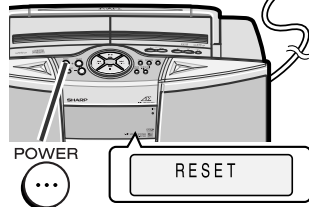
この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

## リセット操作

1 電源コードをコンセントから抜く。



2 [POWER]を押したまま、電源コードを差し込む。



リセット  
“RESET” が約1秒間表示されたあと電源が切れます。

## ご注意

リセット操作をすると、登録した内容はすべて消えます。

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

- 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。
- 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
- くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会  
☎ (03) 5353-0336

## 日本音楽著作権協会

本部	☎(03) 3481-2121	横浜支部	☎(045) 662-6551
北海道支部	☎(011) 221-5088	静岡支部	☎(054) 254-2621
盛岡支部	☎(019) 652-3201	中部支部	☎(052) 583-7590
仙台支部	☎(022) 264-2266	北陸支部	☎(076) 221-3602
長野支部	☎(026) 225-7111	京都支部	☎(075) 251-0134
大宮支部	☎(048) 643-5461	大阪支部	☎(06) 6244-0351
上野支部	☎(03) 3832-1033	神戸支部	☎(078) 322-0561
東京支部	☎(03) 3562-4455	中国支部	☎(082) 249-6362
西東京支部	☎(03) 5321-9530	四国支部	☎(087) 821-9191
東京イベント・コンサート支部	☎(03) 5321-9881	九州支部	☎(092) 441-2285
立川支部	☎(042) 529-1500	鹿児島支部	☎(099) 224-6211
		那覇支部	☎(098) 863-1228

9

音楽著作権について

参考

# こんな表示が出たときは

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

表示	意味
BLANK MD	何も記録されていない。
Can't COPY	コピー禁止のCDから録音しようとした。 (アナログ録音してみてください) (P.40) ネームコピーができない。
Can't EDIT	MD 編集できない。 (別の曲を編集してみてください。)
Can't READ※ (※は数字や 記号です。)	ディスク情報が読めない。 規格外のCDやMDを入れた。 [Hi-MD] ディスクを入れた。(P.94) (CDやMDを入れ直すか、取り換えてください。)
Can't REC	ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。 (録音をやり直すか、MDを換えてください。)
Can't T REC	タイマー録音ができない。または、MDに録音 できる空きがない。
Can't WRITE	ショックやディスクのキズで TOC 情報が正しく 作成できない。
CD NO DISC	CDが入っていない。
DISC FULL	MDに録音できる空きがない。
EDIT OVER	MDの録音時間が足りない。
Er-MD ※※ (※※は数字や 記号です。)	MDが正しく働いていない。 (電源を切って、再度電源を入れてみる。それでも エラー表示が出るときは、お買いあげの販売 店に修理をお申しつけください。)
GROUP DISC	グループ録音したMDをグループモードに設定 せずに編集しようとした。
GROUP FULL	グループ数が99をこえている。
MD NO DISC	MDが入っていない。
NAME FULL	ディスク名・グループ名・曲名が40文字をこえている。

表示	意味
NO NAME	タイトルがないのにネームメモしようとした。
NO TRACK	再生、編集する曲がない。 (曲のあるグループ、ノングループを選択してください。)
NOT AUDIO	オーディオ用でないデータが記録されている。 (CDやMDを取り換えてください。)
PLAYBACK MD	再生専用MDに録音や編集をしようとした。
PROTECTED	MDやテープが誤消去防止になっている。
TEMP OVER	温度が高くなりすぎた。 (電源を切ってしばらく置いてください。)
TOC FORM ※※ (※※は数字や 記号です。)	記録されているTOC情報に異常があり、読めない。 録音や編集操作ができない。 (オールイレースをし、録音をやり直してくだ さい。)
TOC FULL	曲番を登録する空きがない。
TOC FULL 1	TOCに文字情報を登録する空きがない。 または、グループ録音ができない。 (不要なディスク名・グループ名・曲名を消す か、他のMDと取り換えてください。)
WAIT ※※ m GUARD (※※は数字です。)	ハイスピードで録音ができない。 (表示された時間だけ録音を待つか、ノーマル スピードで録音してください。)
? DISC	音楽以外(データなど)が入ったMDを使用した。 (データなどが入ったMDは再生できません。)
? Gr. Form ↓ NewForm.OK?	グループ録音やグループ編集ができない。 ディスク名を消してやり直してください。 (P.65)

# MD のシステム上の制約

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

9

MD のシステム上の制約

こんなとき	意味
MD の最大録音時間に満たなくても“DISC FULL”が表示されることがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。</li><li>・最大録音曲数 (255 曲) まで録音された MD は、それ以上録音することはできません。</li></ul>
MD の最大録音曲数 (255 曲) に満たなくても“TOC FULL”が表示されることがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・MD システムでは、TOC に MD 上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大 (255 曲) にならなくても、TOC の情報がいっぱいになり、録音できなくなります。このような MD は、全曲消去し、一度“BLANK MD”にすると、最初から使用できます。</li></ul>
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・MD の録音残り時間を表示するとき、短い曲 (ステレオ録音: 12 秒、モノラル録音・2 倍長時間録音: 24 秒、4 倍長時間録音: 48 秒) は、曲として数えられないことがあります。</li></ul>
MD に録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・通常は、1 クラスタ (約 2 秒) を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約 2 秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MD にキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 (各秒数は、ステレオ録音 (SP) 時の値です。録音モードにより異なります。)</li></ul>
編集で曲と曲をつなげられないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・録音、編集をくり返して行った MD では、コンバイン機能を使えないことがあります。</li><li>・デジタル録音した曲とアナログ録音した曲をつなぐことはできません。</li><li>・録音モード (モノラル録音、ステレオ録音、2 倍長時間録音、4 倍長時間録音) の異なる曲をつなぐことはできません。</li></ul>
録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・録音、編集をくり返して行った MD では、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。</li></ul>
タイトルの先頭に“LP:”を入力すると表示されないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"><li>・2 倍、4 倍長時間録音 (LP2・LP4) した曲の曲名の先頭に“LP:”を入力すると“LP:”が表示されません。“LP”のあとに“:”以外の記号や文字を入力してください。</li></ul>

参考

# お手入れについて

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## ■ CDピックアップ



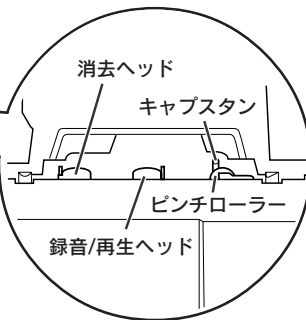
ピックアップ (レンズ) にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、正しく動作をしないことがあります。

ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブローなどで清掃してください。

### ご注意

- ピックアップ (レンズ) は手でさわらないように気をつけてください。
- 使わないときは、CDボタンを閉じておいてください。
- レンズにキズをつけないように気をつけてください。

## ■ ヘッド部



## ■ 本体

やわらかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

### ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。

変質したり、塗料がはげることがあります。



よい音で録音や再生を楽しむために、およそ10時間使用するごとに清掃してください。市販のクリーニング液か、アルコールを含ませた綿棒でテープの触れる面を軽くふきます。

### ヘッド部の消磁

長い間使っていたり、ヘッド部に磁気を帯びたものが触れたりすると、ヘッドが磁化されます。そのまま録音や再生をすると、雑音が入りますので、市販の消磁器を使って消磁してください。

### お知らせ

油をささないでください。故障の原因となります。

# 仕様

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

## 共通部

アンプ方式	2.8 MHz サンプリング 1ビットデジタルアンプ方式
A/D ノイズシェーピング	7次 $\Delta\Sigma$ (デルタシグマ) 変調
実用最大出力	5 W + 5 W (JEITA)
スピーカー	8 cm フルレンジスピーカー (4 $\Omega$ ) × 2
出力端子	ヘッドホン出力: 16 ~ 50 $\Omega$ (推奨 32 $\Omega$ ) 直径 3.5 mm ステレオミニジャック × 1
入力端子	アナログ外部入力: 300 mV 直径 3.5 mm ステレオミニジャック × 1 マイク入力: 600 $\Omega$ 直径 3.5 mm モノラルミニジャック × 1
アンテナ端子	AM 専用ソケット
その他の端子	AC ソケット (100 V AC) × 1
電源	100 V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 30 W
最大外形寸法	435 (幅) × 172 (高さ) × 268 (奥行) mm (JEITA)
質量	約 5.7 kg

## コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー使用)
チャンネル数	ステレオ 2 チャンネル
周波数特性	20 ~ 20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界 ( $\pm 0.001\%$ W.PEAK) 以下 (JEITA)

## カセットデッキ部

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
使用テープ	再生: ノーマル/ハイポジション/メタルテープ 録音: ノーマルテープ
周波数範囲	ノーマルテープ: 50 ~ 14,000 Hz (JEITA)

## ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー使用)
回転数	約 400 ~ 900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブ リードソロモン コード (ACIRC)
音声圧縮 / 伸長方式	ATRAC (Adaptive TRansform Acoustic Coding) / ATRAC3 (MDLP)
チャンネル数	ステレオ 2 チャンネル / モノラル 1 チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20 ~ 20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界 ( $\pm 0.001\%$ W.PEAK) 以下 (JEITA)

## チューナー部

受信周波数	FM: 76.0 ~ 108.0 MHz (TV 音声 1 ~ 3CH) AM: 522 ~ 1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダイン FM/AM チューナー
アンテナ	FM: ロッドアンテナ AM: 専用ループアンテナ (付属)

## タイマー・時計部

形式	日付機能つきデジタルクロック
タイマー	デイリータイマー / ワンスタイマー / スリープタイマー

## リモコン部

電源	DC 3 V (付属単 3 乾電池 × 2 個)
----	--------------------------

9

仕様

参考

99



# 保証とアフターサービス

よくお読みください

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

## 保証書（裏表紙）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**  
お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、1ビットMD/CDシステムの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（101ページ）にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは 持込修理

「故障かな？」と思ったら（93～95ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

### 便利メモ

お客様へ…  
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 (       ) -

### 愛情点検



#### 長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

このような  
症状は  
ありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

#### ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。



# お客様ご相談窓口のご案内

1-BIT MD/CD SYSTEM SD-FX100

9

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。  
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品の  
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、  
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

## お客様相談センター

■ 受付時間：\*月曜～土曜：午前9時～午後6時  
\*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL <b>043-297-4649</b>	FAX <b>043-299-8280</b>
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL <b>06-6621-4649</b>	FAX <b>06-6792-5993</b>
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

## 修理相談センター

### ● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間：\*月曜～土曜：午前9時～午後6時 \*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



**0570-02-4649**

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。  
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。  
〔注〕携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

	<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は・・・	(一般電話) 043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は・・・	(FAX) 043-299-3865	06-6792-3221
○ 沖縄・奄美地区については、	下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。	

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

■ 受付時間：\*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）  
〔但し、沖縄・奄美地区〕は・・・\*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠 点 名	電 話 番 号	郵 便 番 号	所 在 地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市緑台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水島坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市囃2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

参考

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へお申し出ください。  
※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

## 不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス 《修理品引き取りサービス》のご案内

修理品引き取りサービスとはお持ちいただける商品を、電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

### ご利用料金

#### ■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	有料

#### ■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。

詳しくは、保証書をご確認ください。

### お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。



ナビダイヤル

0570-02-4649

- ・受付時間 月曜～土曜：午前9時～午後6時  
日曜／祝日：午前10時～午後5時
- ・年末年始・当社指定の休日及び天災などやむをえない状況の際は臨時に休ませていただくことがありますので予めご了承ください。

- ・ナビダイヤルは、全国一律料金でご利用いただけます。
- ・携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。
- ・下記の一般電話におかけください。
- ・ファクシミリを送信される方は、下記 FAX受信専用番号をお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

### お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引取りに伺います。

- ・お引取り時間は下記時間帯よりお選び頂くことができます。  
AM/12時～14時/14時～16時/16時～18時/18時～21時
- ・お引取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- ・交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。
- ※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
- ※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

### 修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

- ・ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
- ・ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- ・サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。
- ※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

## 〈無 料 修 理 規 定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
  - (イ) 本書のご提示がない場合。
  - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
  - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
  - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
  - (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
  - (ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
  - (ト) 消耗部品（乾電池）が損耗し取り替えを要する場合。
  - (チ) 電池の液漏れによる故障・損傷。

(リ) 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様負担となります。

### 3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

- ★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ★保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

### 修理メモ

# SHARP

## シャープ 1 ビット MD / CD システム保証書

**持込修理**

形名	SD-FX100
お名前	ふりがな .....様 ☎ ..... ..... .....
様	〒 ご住所
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買いあげ日 .....年 月 日より <b>本体は1年間</b> ただし消耗品は除く

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。

ご購入・ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧ください。もよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

### シャープ株式会社

〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22-22  
電 話 (06) 6621-1221 (大代表)

### ● 製品についてのお問い合わせは・

お客様相談センター	東日本相談室 TEL <b>043-297-4649</b> FAX <b>043-299-8280</b>
	西日本相談室 TEL <b>06-6621-4649</b> FAX <b>06-6792-5993</b>

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・ 101 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

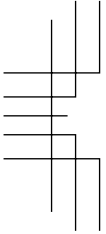
● シャープホームページ <http://www.sharp.co.jp/>

### シャープ株式会社

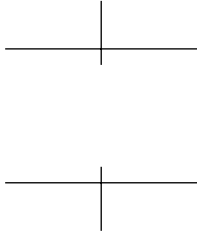
本社 〒545-8522  
大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム 〒739-0192  
事業本部 東広島市八本松飯田2丁目13番1号

Printed in China  
TINSJA006SJZZ  
04C N HK ②



↑ TOP



↓ BOTTOM

